

COMFOBOARD 32 取扱説明書

安全上の注意

安全上の注意

「安全上の注意」には、危険や財産への損害を防止するため守る必要のあることを記載していますので、よく読んでうえご使用ください。

次の表の図記号は、表示内容を守らずに誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を、説明したものです。

 危険	この表示は、取扱いを誤った場合、使用者が死亡または 重傷(※1)を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高いことが想定される内容です。
 警告	この表示は、取扱いを誤った場合、使用者が死亡または 重傷(※1)を負うことが想定される内容です。
 注意	この表示は、取扱いを誤った場合、使用者が軽傷(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定される内容です。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいいます。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいいます。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

本取扱説明書では、お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（下記は図記号の例です。）

 禁止	行為を禁止するために用います。
 指示	必ず行うことを示します。

本製品、付属品の取り扱いについて

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容

 禁止	高温になる場所で使用、保管、放置しない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	火の中に投入したり、熱を加えたりしない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

 禁止	電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力鍋などの圧力調理できる容器の近くに置かない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	砂や土、泥をかけたり、土などの上に置いたりしない、また、砂などが付着した手で触れない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしない。 バッテリーの故障などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。
 分解禁止	分解、改造をしない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 水ぬれ禁止	水などの液体をかけたり、ぬらしたりしない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

 禁止	鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど、過度な力を加えない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 指示	本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受ける。 失明や体調不良の原因になります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容

 禁止	カメラのレンズに直射日光を長時間あてない。 レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因になります。
 指示	病院など医療機関での使用については、各医療機関の指示に従う。 使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。 また本製品は、電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因になります。
 指示	医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認のうえ使用する。 本製品の発する電波が、医用電気機器に悪影響を及ぼすことがあります、誤動作により事故の原因になります。 ・ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型ペースメーカー

 禁止	高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くでは使用しない。 本製品からの電波が電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。 ・ ご注意いただきたい電子機器の例 火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器
 指示	イヤホンやイヤホンマイク、ヘッドホンなどを本製品に装着し、動画、音楽再生やゲームをする場合は、適度な音量に調節する。 大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳の障害の原因になります。
 禁止	バッテリーパックから漏れた液体に直接触れない。 バッテリーパックから漏れた液体が目に入ると失明したり、皮膚や衣服に付着するとかぶれたりする恐れがあります。 直接触れた場合は、すぐにきれいな水で洗い、医師に相談してください。
 指示	引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に電源を切り、充電をしている場合は中止する。 ガスに引火して爆発や火災の原因になります。 給油取扱所での使用については、総務省消防庁の最新の通知・通達に従ってください。 注：本製品は防爆構造電気機械器具ではありません。

使用上の注意

動作環境について

適切な温度・湿度範囲

温度範囲

動作温度：0℃～50℃

保存温度：0℃～60℃

湿度範囲

動作湿度：0%～90%

保存湿度：0%～65%

上記の温度範囲内であっても、極端な低温状態や高温状態、高湿度の状態での長時間使用した場合、故障することがあります。

取り扱いのご注意

周辺機器を使用する場合

周辺機器を使用する場合、取扱説明書(本紙)の記載事項をご確認ください。また、周辺機器の取扱説明書もご確認ください。

Wi-Fi 機能をご使用する場合

無線 LAN 機能は、電波を利用し情報の送受信を行います。そのため電波の届く範囲であれば無線 LAN に接続することができますが、セキュリティ保護設定を行わない場合には、第三者に通信内容を傍受される恐れがあります。そのため本製品で無線 LAN を使用する際には、通信を暗号化するセキュリティ保護対策を行ってください。

Bluetooth®をご使用する場合

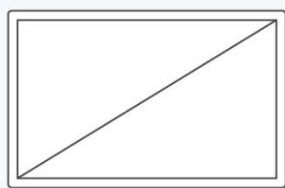
本製品は、Bluetooth 機能の規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容によってはセキュリティが十分でない可能性がありますので、Bluetooth 機能を使って通信を行う場合はご注意ください。

梱包品の確認

梱包品一覧

梱包品が足りない場合、または、異なるものが梱包されている場合は、お問い合わせ・修理依頼フォームからご連絡ください。





ディスプレイ



ブラケット



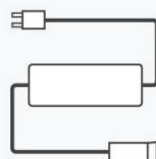
ベース台座



ディスプレイカバー



リモコン



ACアダプター



組み立て用ねじ



六角レンチ



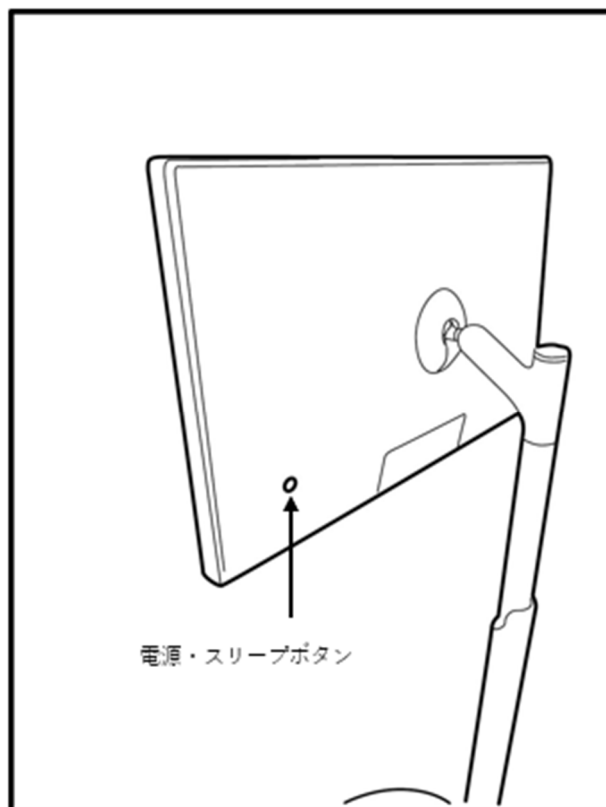
組み立てマニュアル・
スタートアップマニュアル

梱包品リスト

- ☐ ディスプレイ×1
- ☐ ブラケット×1
- ☐ ベース台座×1
- ☐ ディスプレーカバー×1
- ☐ リモコン×1
- ☐ AC アダプター×1
- ☐ 組み立て用ねじ×1
- ☐ 六角レンチ×1
- ☐ 組み立てマニュアル×1
- ☐ スタートアップマニュアル×1

各部の名称

ディスプレイ背面 ①



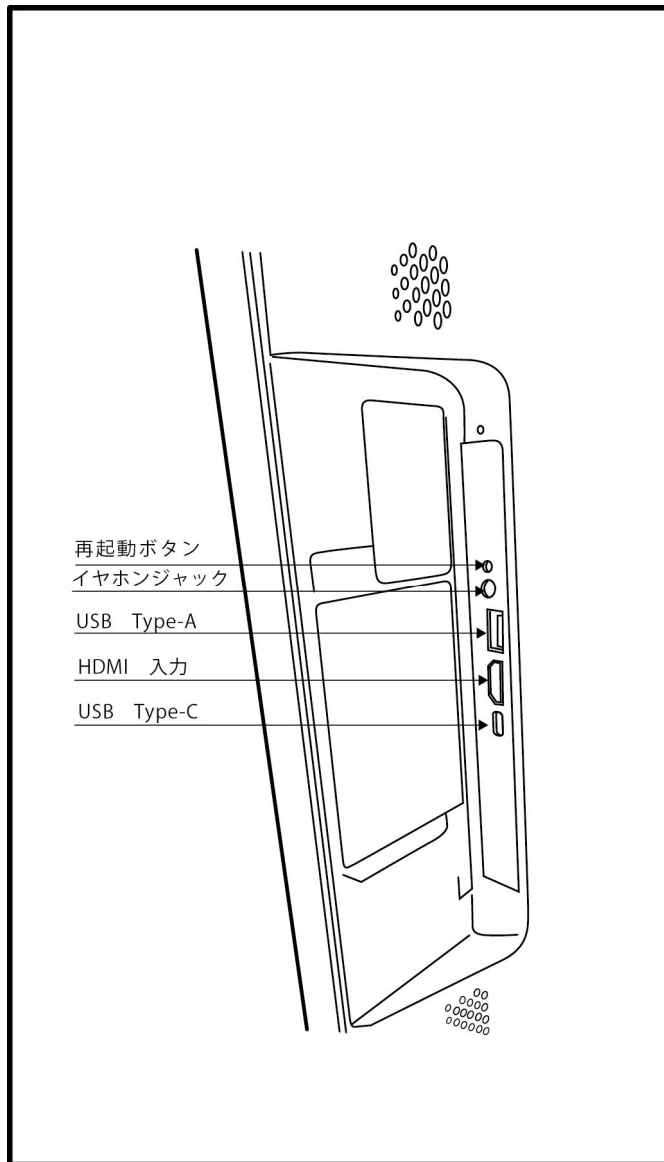
電源・スリープボ
タン

本体が稼働している状態で押すとスリープ状態になります。また長押しするとメニューが表示され、[電源を切る]、[再起動]から捜査を選択できます。

本体の電源が切れている状態で押すと起動し、スリープ状態の場合はスリープ状態から復帰します。

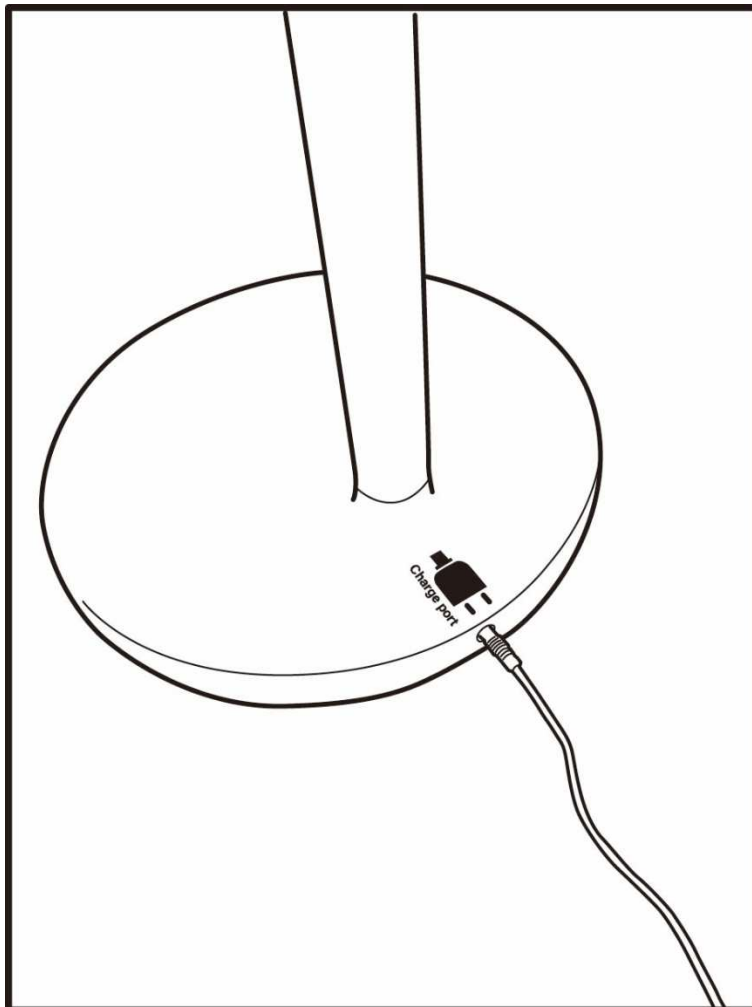
※後述するベース台座の主電源をオンにしてからお使いください。

ディスプレイ背面 ②



再起動ボタン	本製品を再起動します
イヤホンジャック	φ3.5 ステレオ対応のイヤホンジャックが接続できます。
USB Type-A(2.0)	USB Type-A ケーブルが接続できます。Type-A のバージョンは 2.0 です。
HDMI 入力	HDMI ケーブルが接続できます。入力のみで出力はできません
USB Type-C	USB Type-C は利用できません。

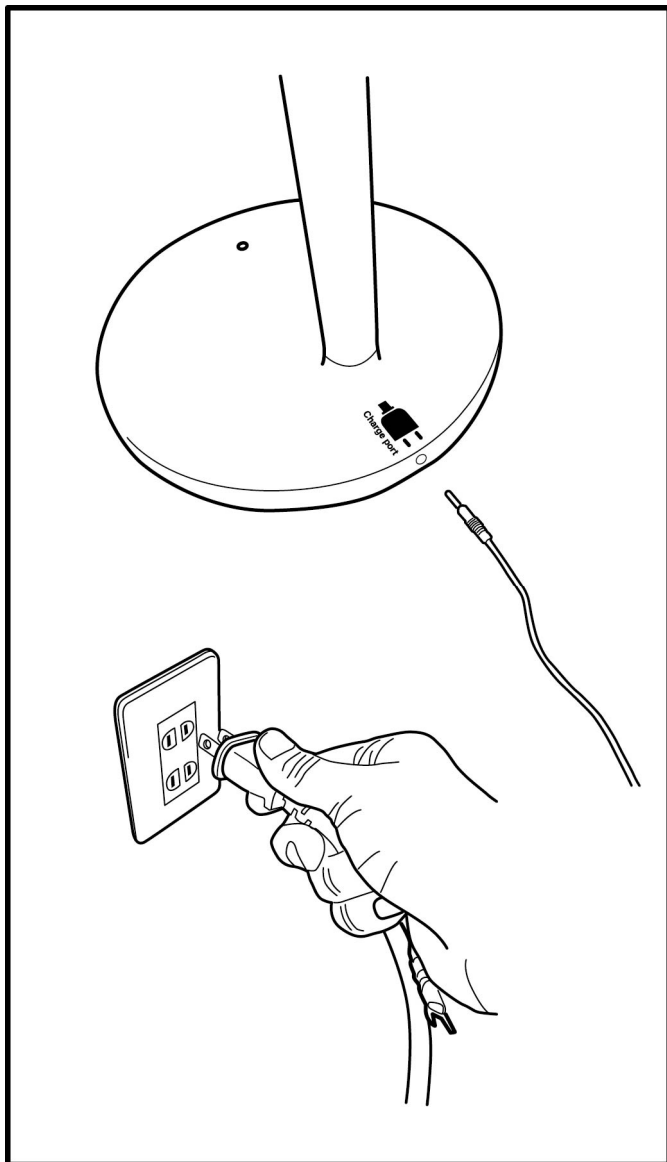
ベース台座



充電のしかた

お買い上げ時にバッテリーは充電されていません。初めてお使いになる際は、必ず充電してからお使いください。

- ① 本体の電源ケーブル挿込口に AC アダプターを接続します。
- ② AC アダプターの電源プラグをコンセントに挿し込みます。



充電状態の確認

AC アダプターの電源プラグをコンセントに挿し込むと、主電源ボタンが青色に点滅します。

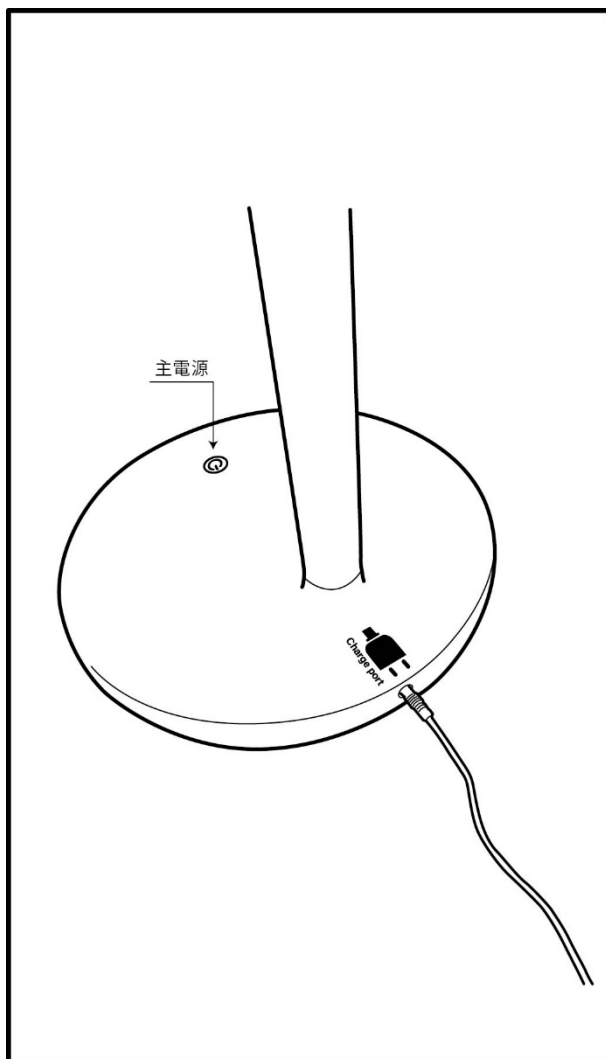
コンセントに接続されていない状態での充電状態は次の図の通りです。



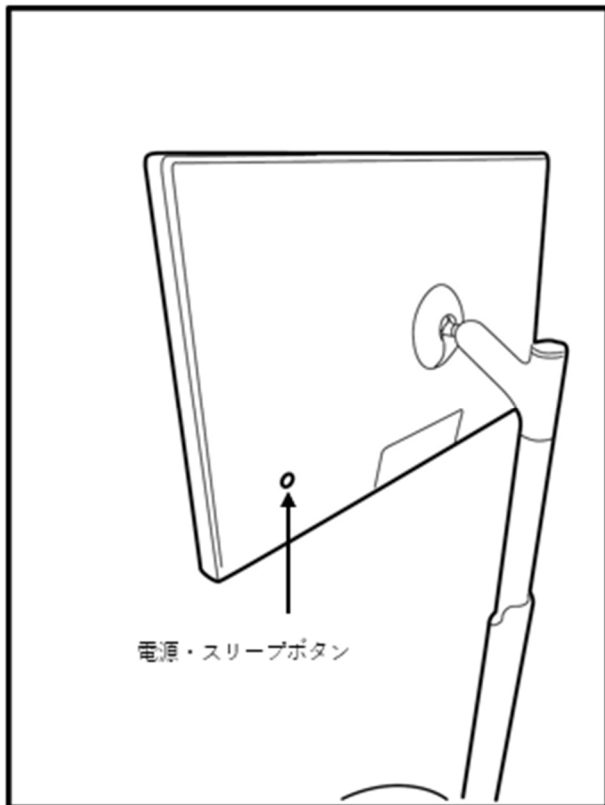
電源を入れる・電源を切る

電源を入れる

1. 主電源ボタンを長押しする(コンセントに繋いでいると常に主電源は入った状態です)

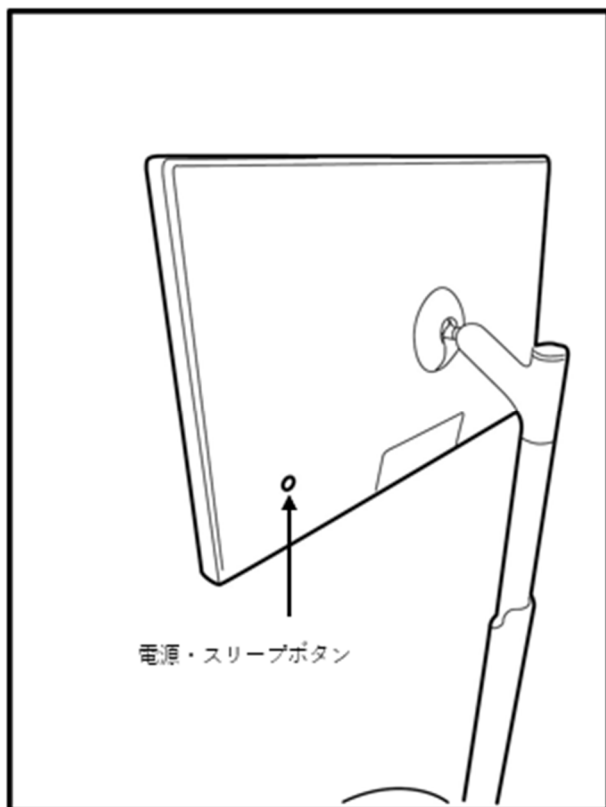


2. 電源・スリープボタンを押す

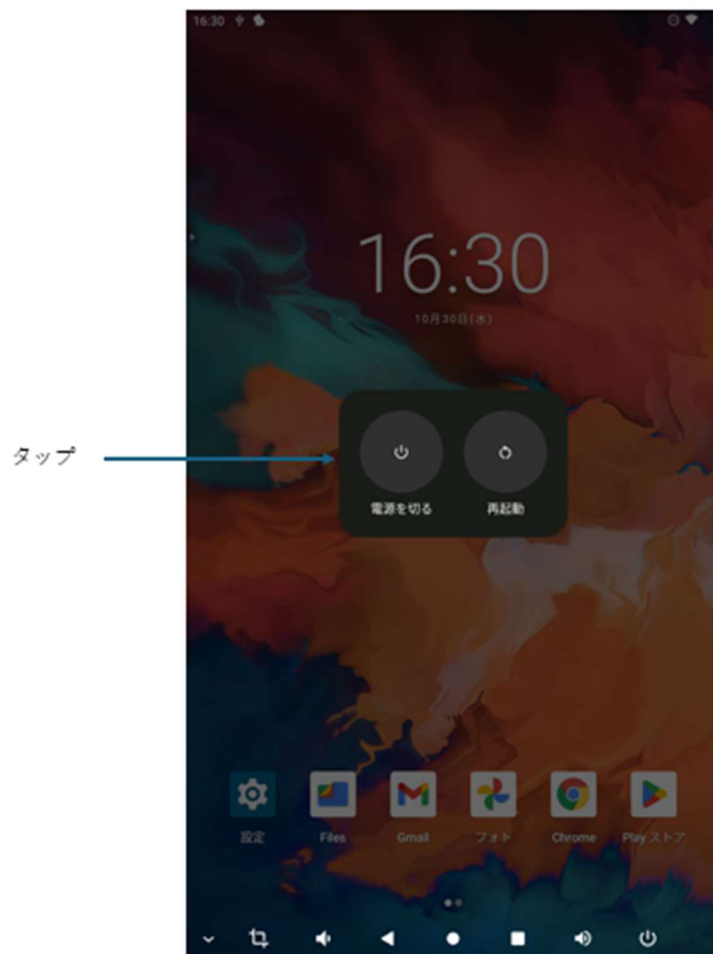


電源を切る(シャットダウン) ①

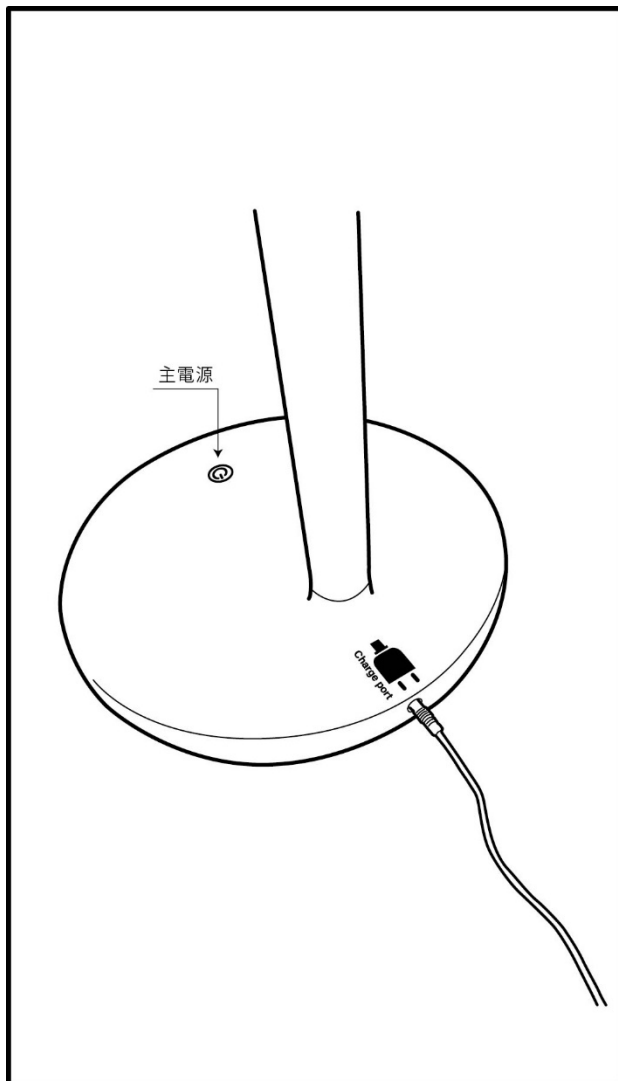
1. 電源・スリープボタンを長押しする



2. 「電源を切る」をタップ

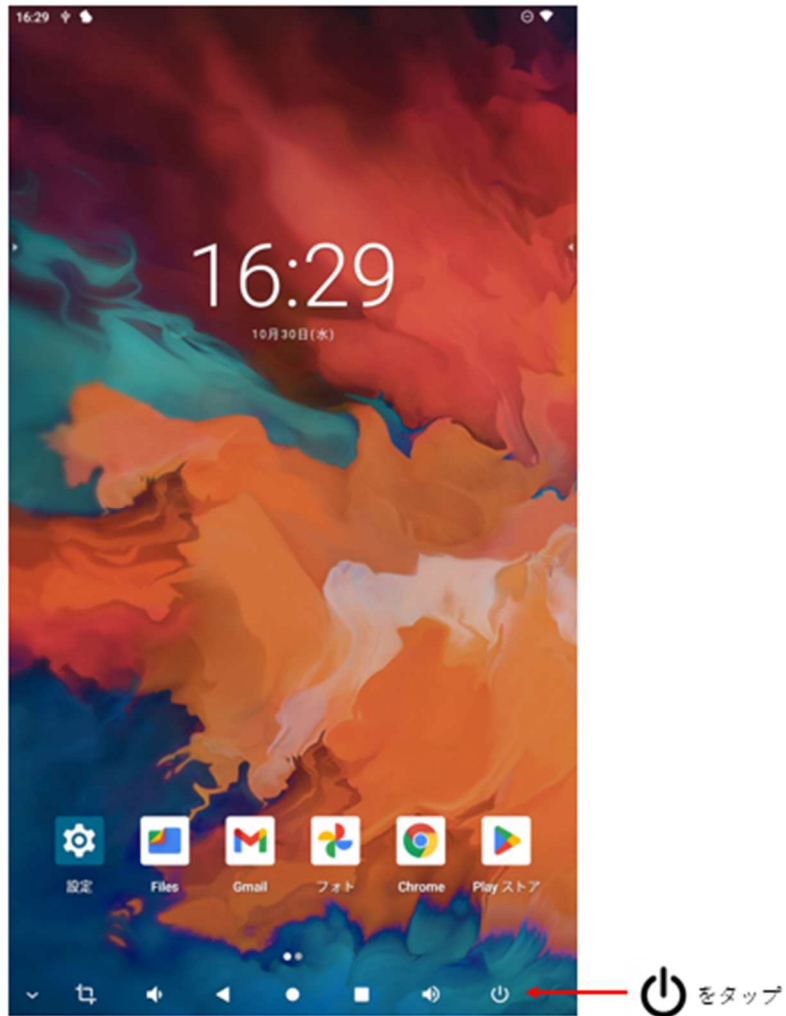


3. 主電源ボタンを長押しする

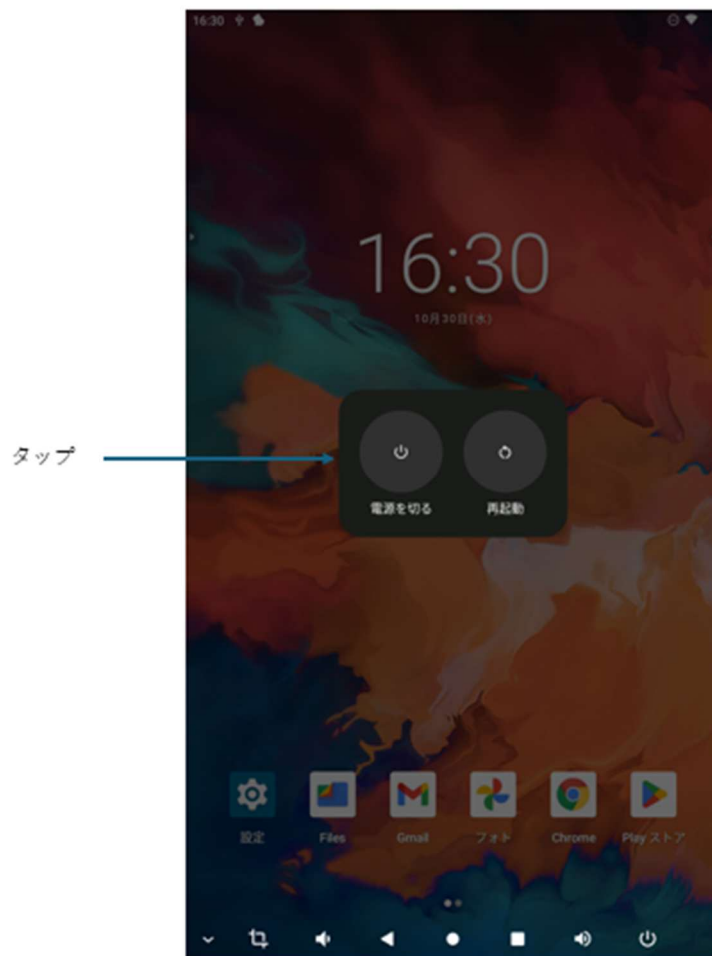


電源を切る(シャットダウン) ②

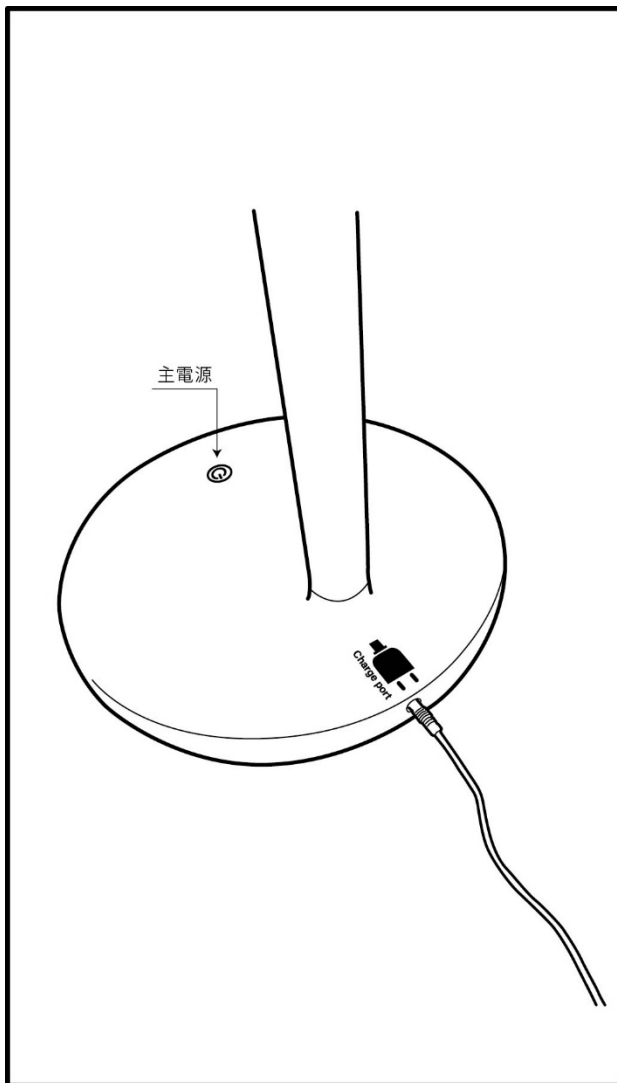
1.  をタップ



2. 「電源を切る」をタップ

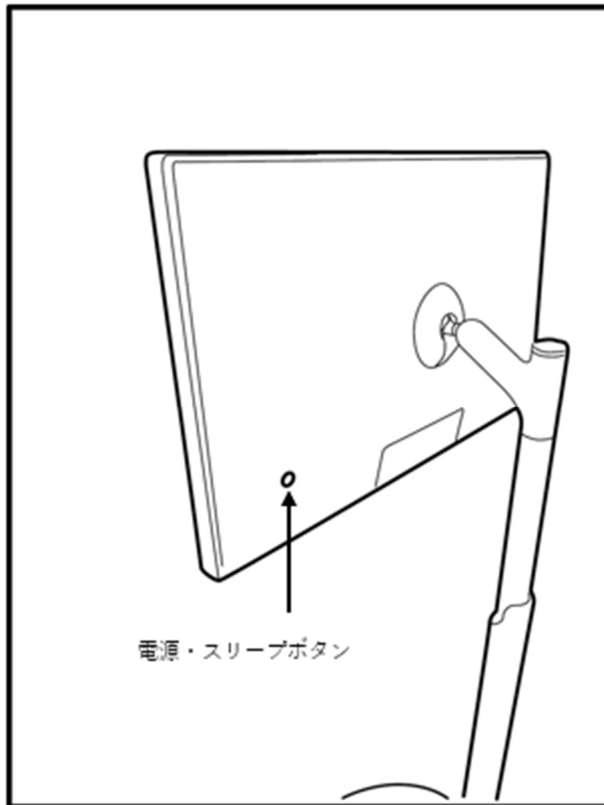


3. 主電源ボタンを長押しする



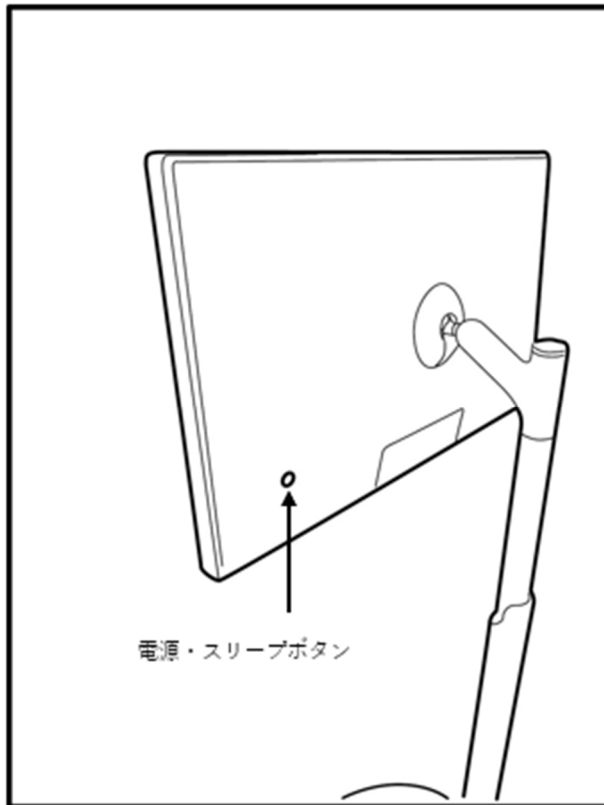
スリープ状態にする

1. 電源・スリープボタンを押す



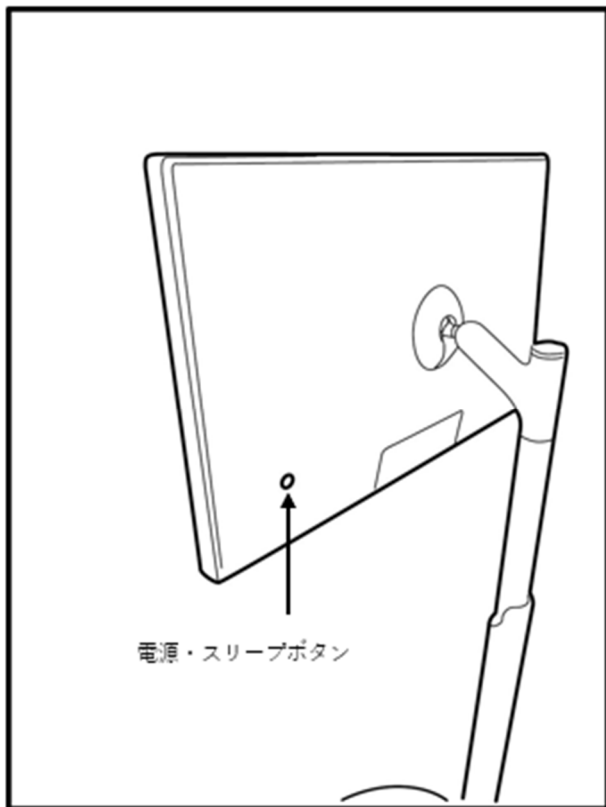
スリープ状態を解除する

1. 電源・スリープボタンを押す

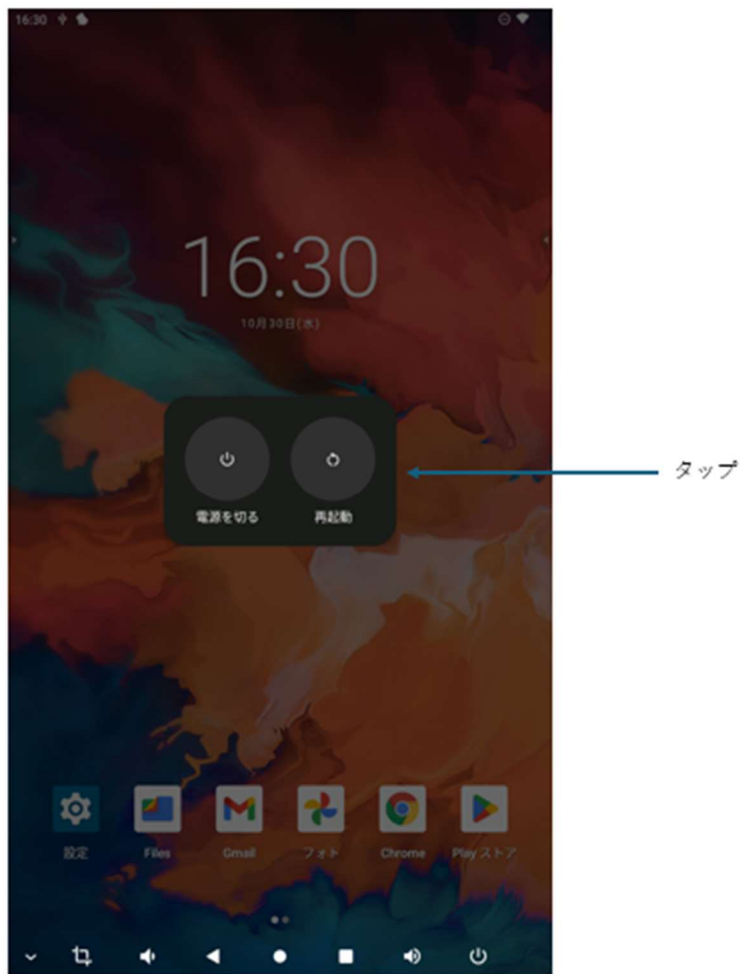


再起動する①

1. 電源・スリープボタンを長押しする

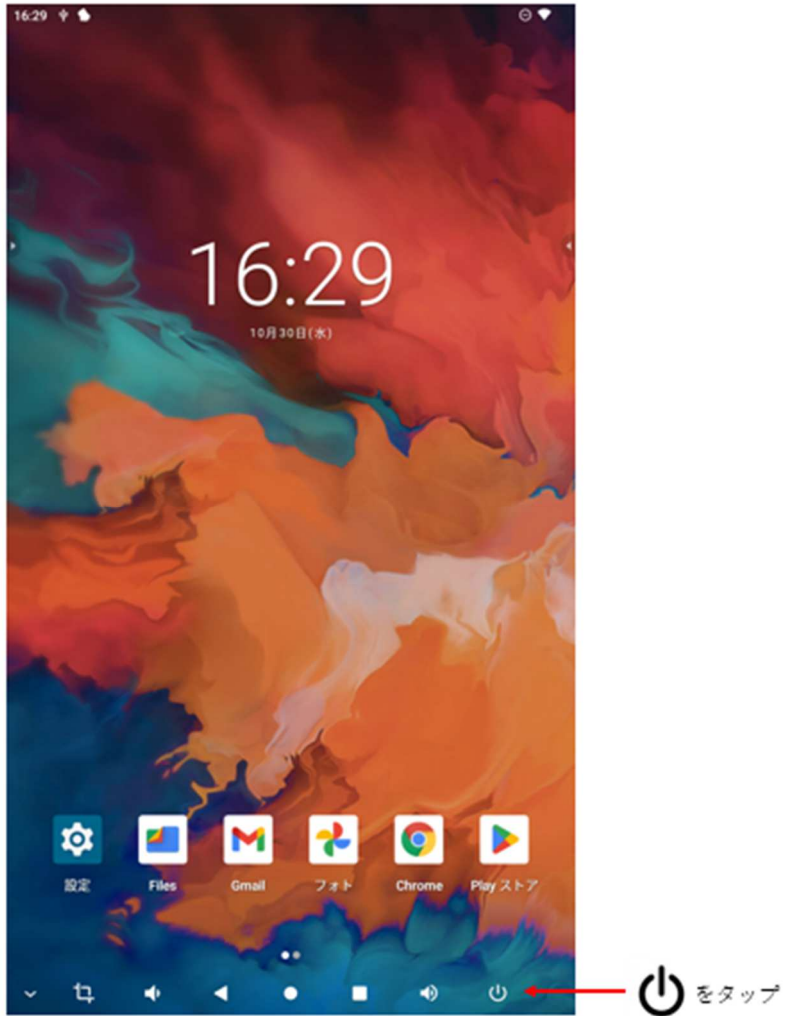


2. 「再起動」をタップ

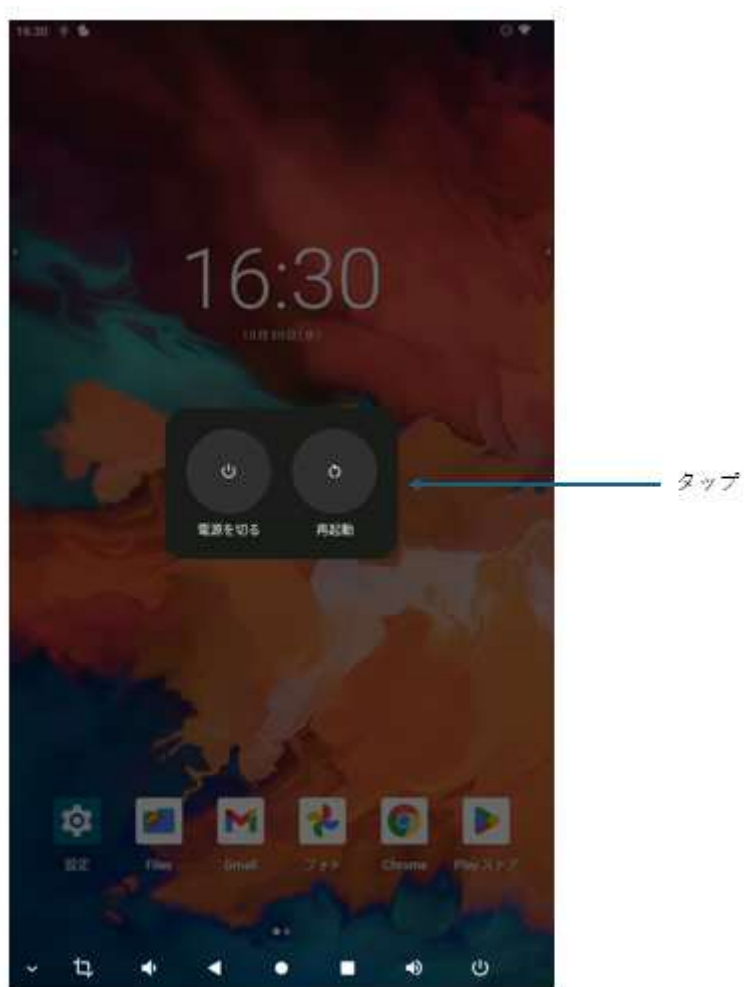


再起動する②

1.  をタップ

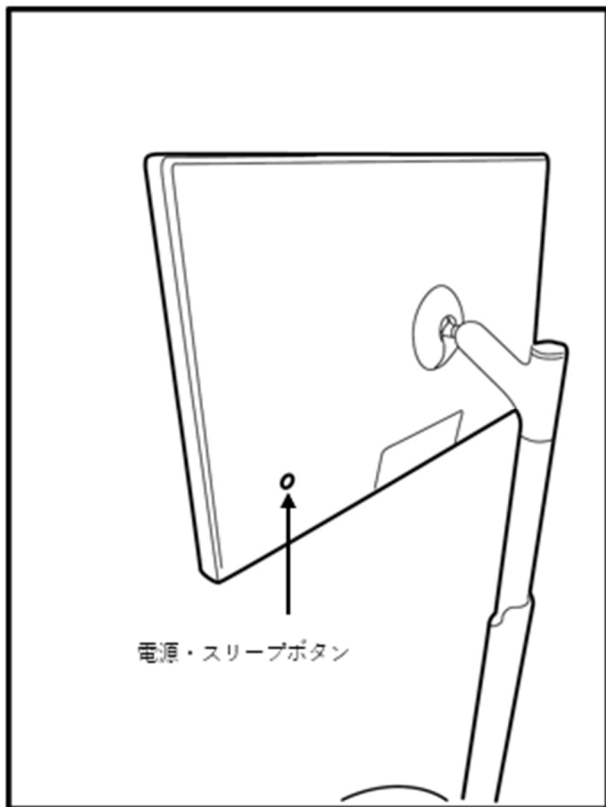


2. 「再起動」をタップ



強制的に再起動する

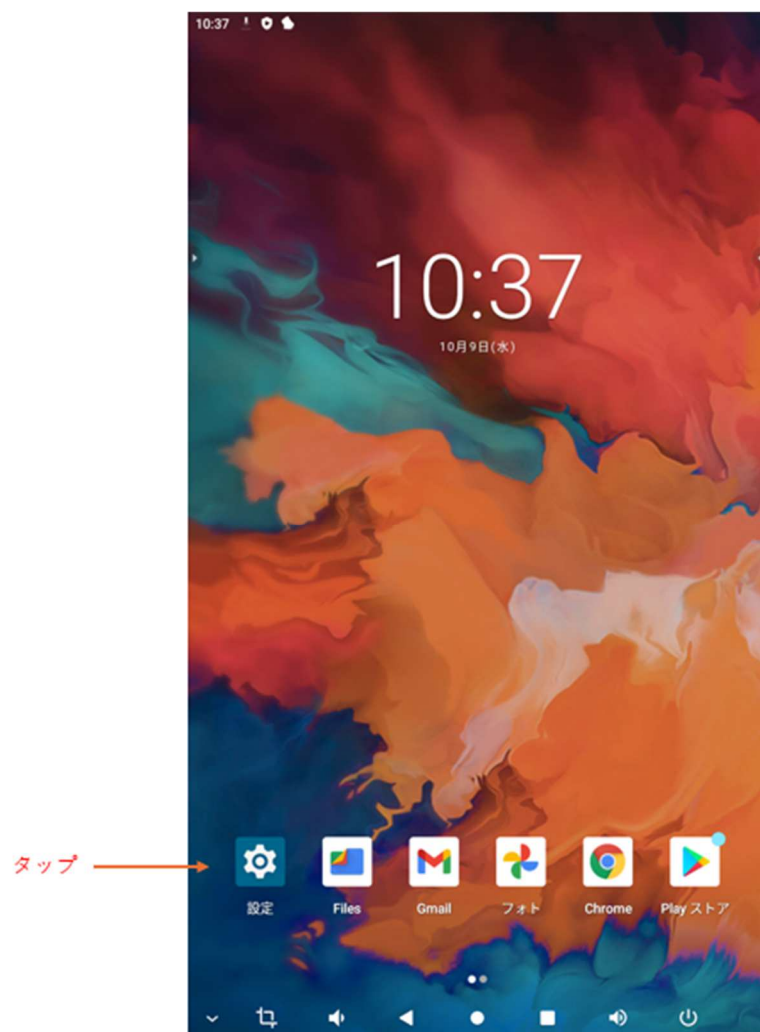
1. 電源・スリープボタンを長押し(再起動より長く 10 秒程度)する



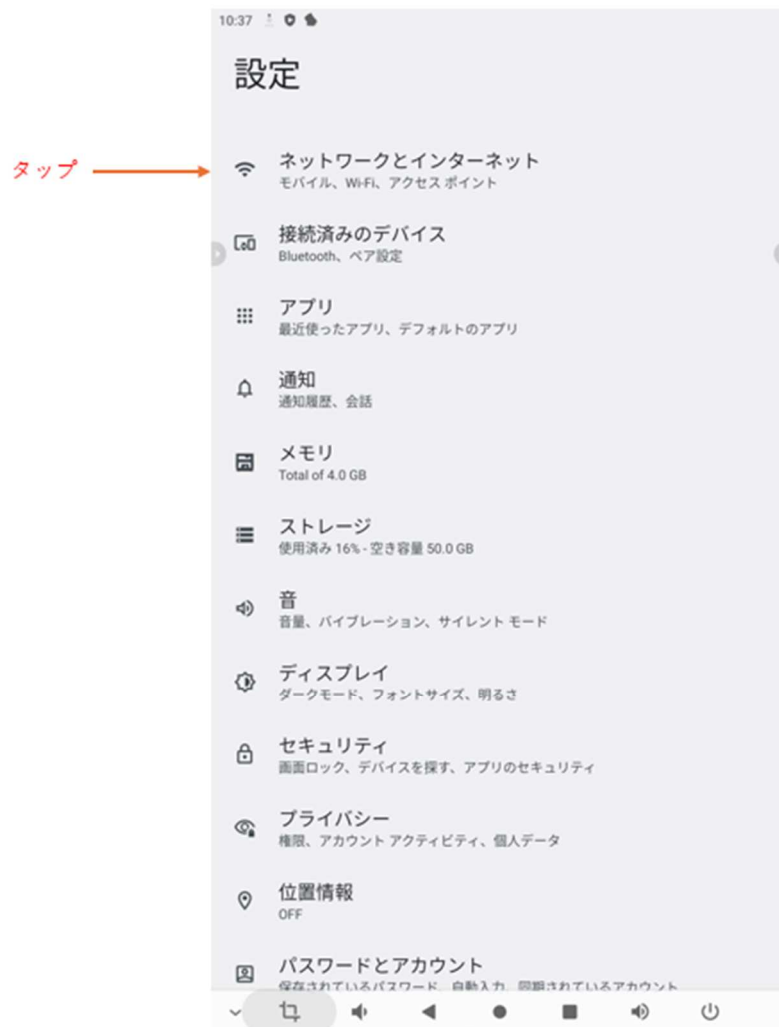
初期設定をする

Wi-Fi の設定をする

1. 「設定」をタップ



2. 「ネットワークとインターネット」をタップ

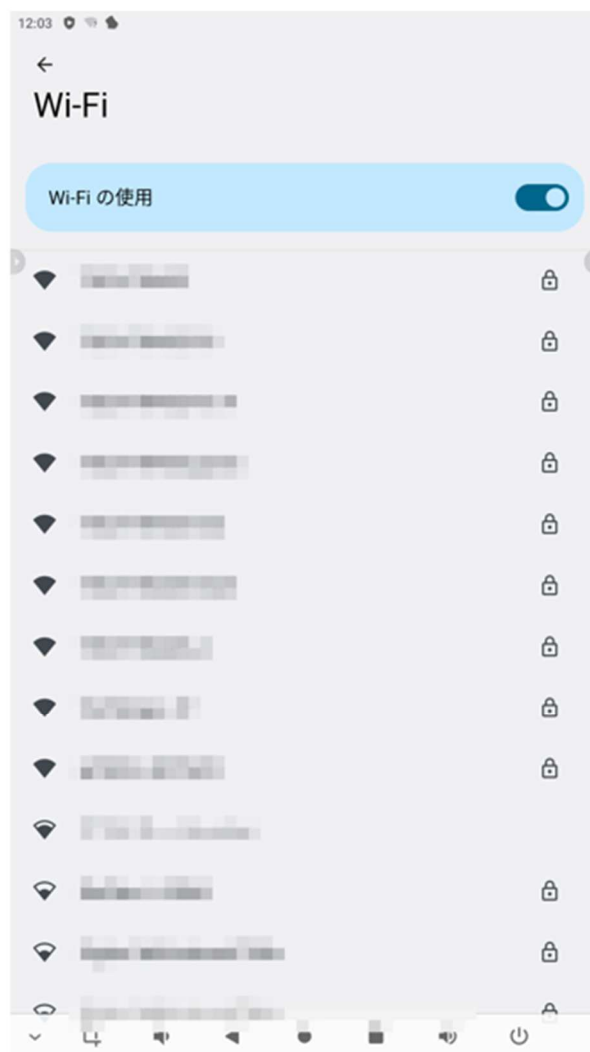


3. Wi-Fi がオンになった状態で、「Wi-Fi」をタップする

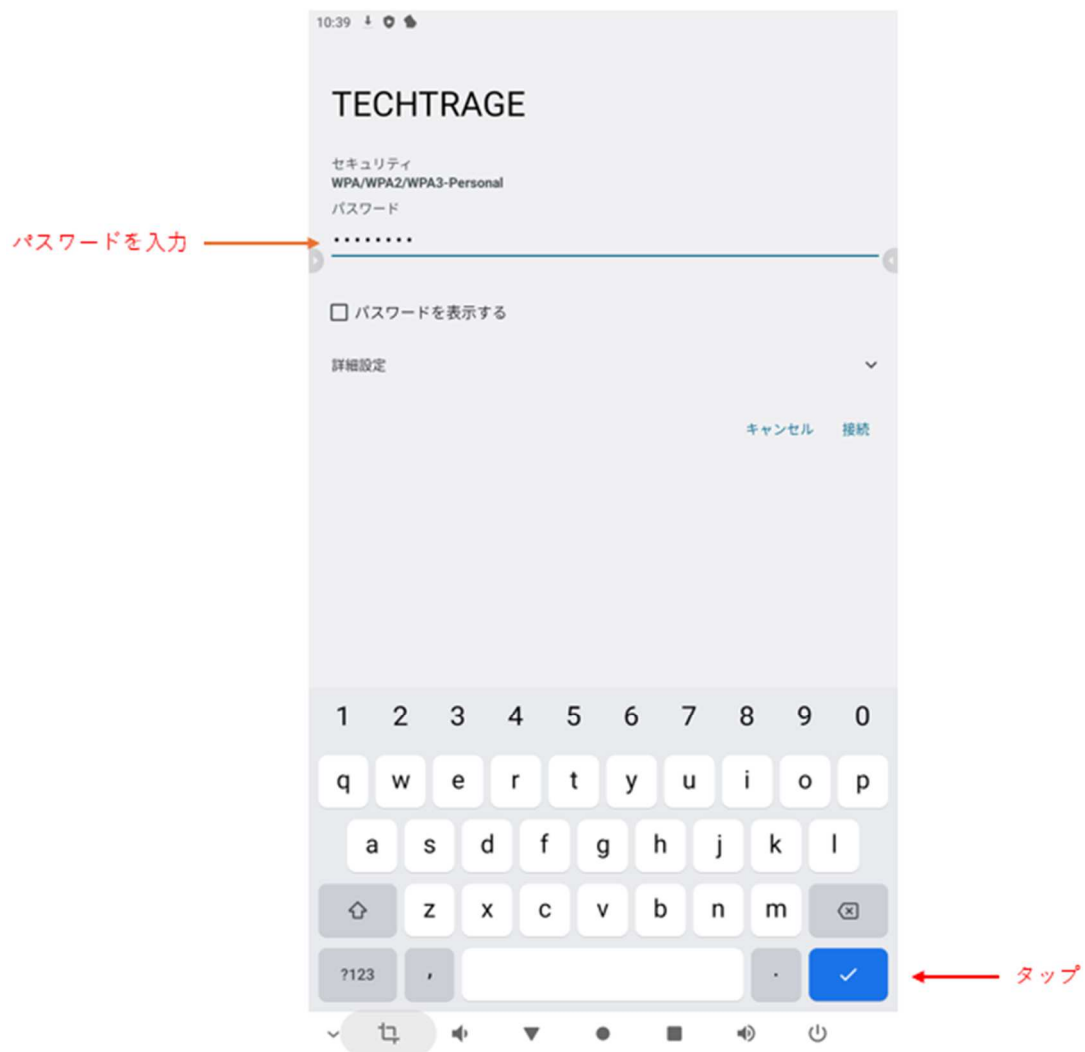


4. 任意の Wi-Fi ネットワークをタップ

任意のネットワークをタップ →



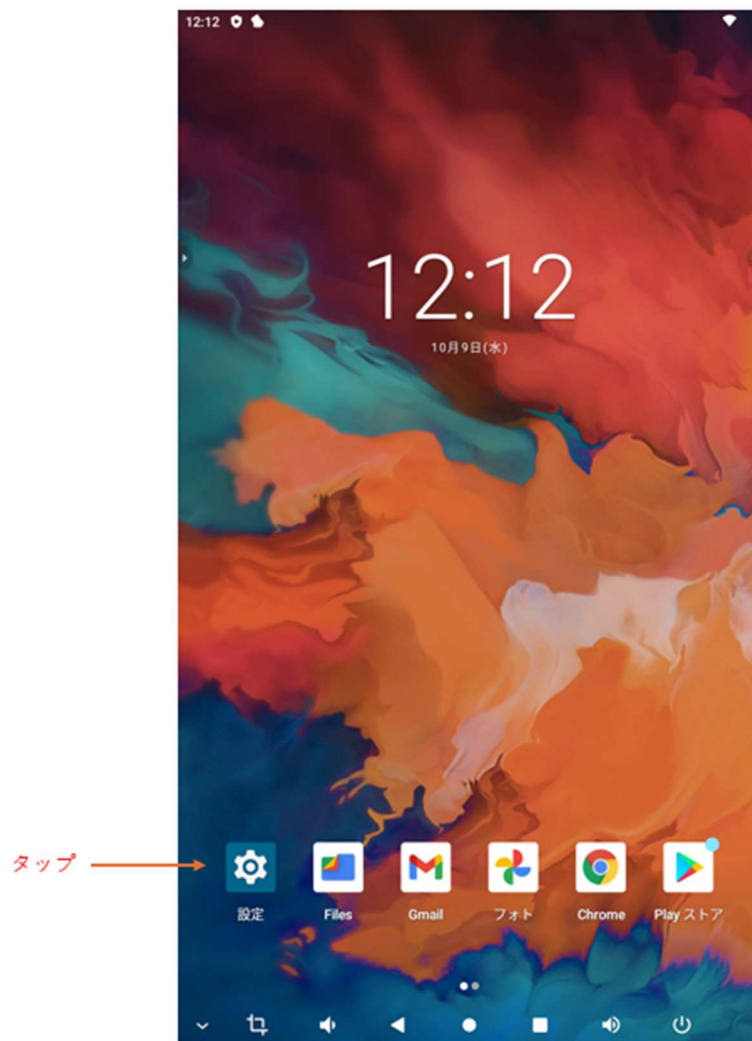
5. パスワードを入力し、「✓」をタップ



時間を日本の時間に合わせる

本製品を最初に起動させた時点で、時間の設定は中国になっているため、日本時間に設定を変更します。

1. 「設定」をタップ



2. 「システム」をタップ



3. 「日付と時刻」をタップ



4. 「Automatic time zone」をタップし、“OFF”にし、「タイムゾーンの選択」をタップ



5. 「地域」をタップ



6. 「日本」をタップ



“自宅”時間を日本時間に合わせる

本製品は中国製のため、本製品の時計を日本に合わせた時点で、“自宅”の時間が表示されます。

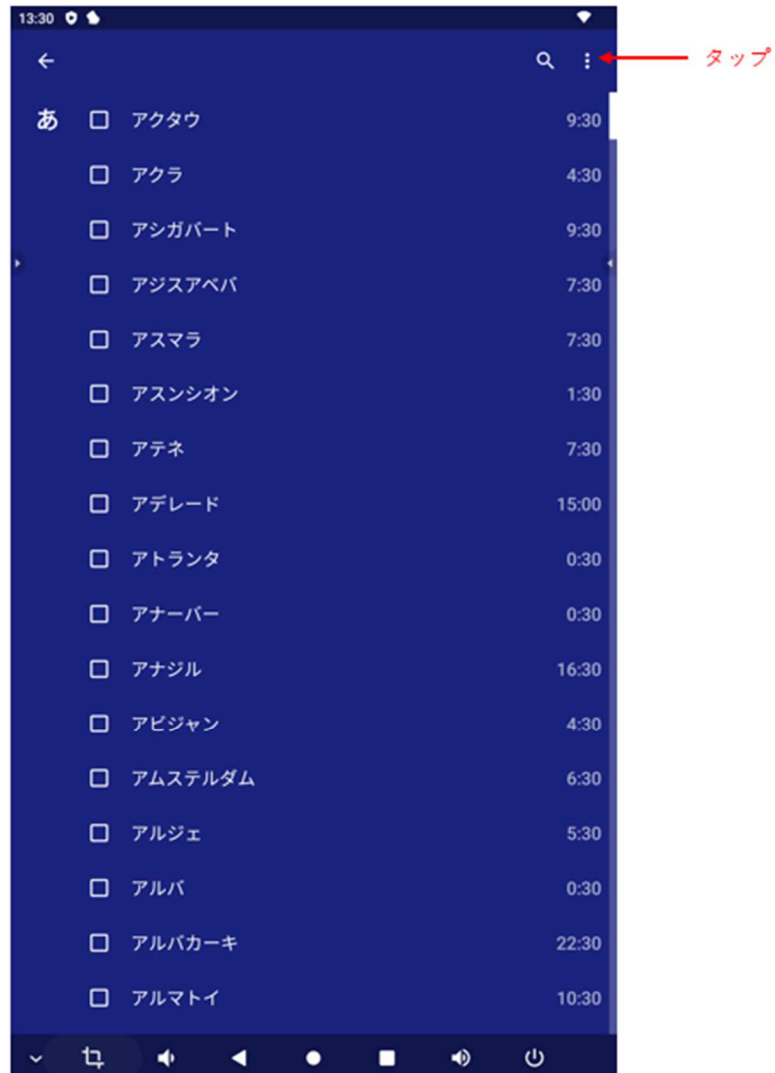
“自宅”は元々本製品が置かれていた場所で、先ほど合わせた時間は、本製品の移動先の時間という意味合いあり、“自宅”の時間を日本時間に合わせ、“自宅”の表示させない設定をすれば“自宅”の時間は表示されなくなります。

※“自宅”の時間は、アメリカやイギリスなど任意の国(地域)が選択でき、表示させることができます。

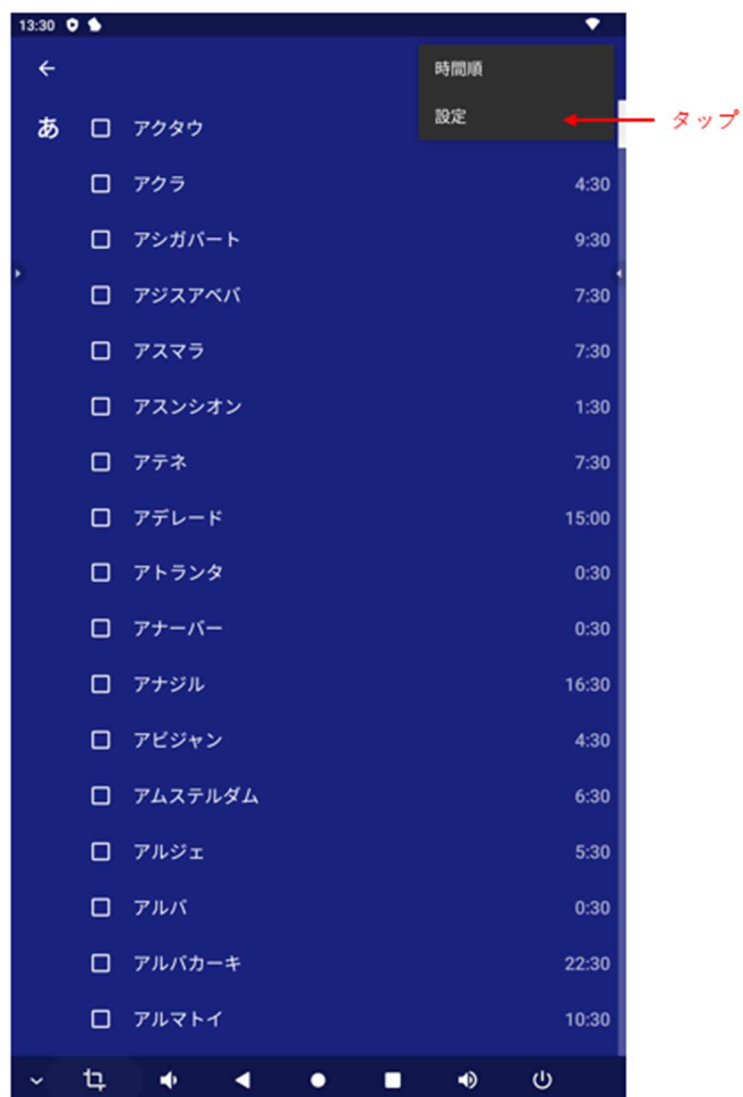
1. “自宅”の時間をタップ



2. 「」をタップ



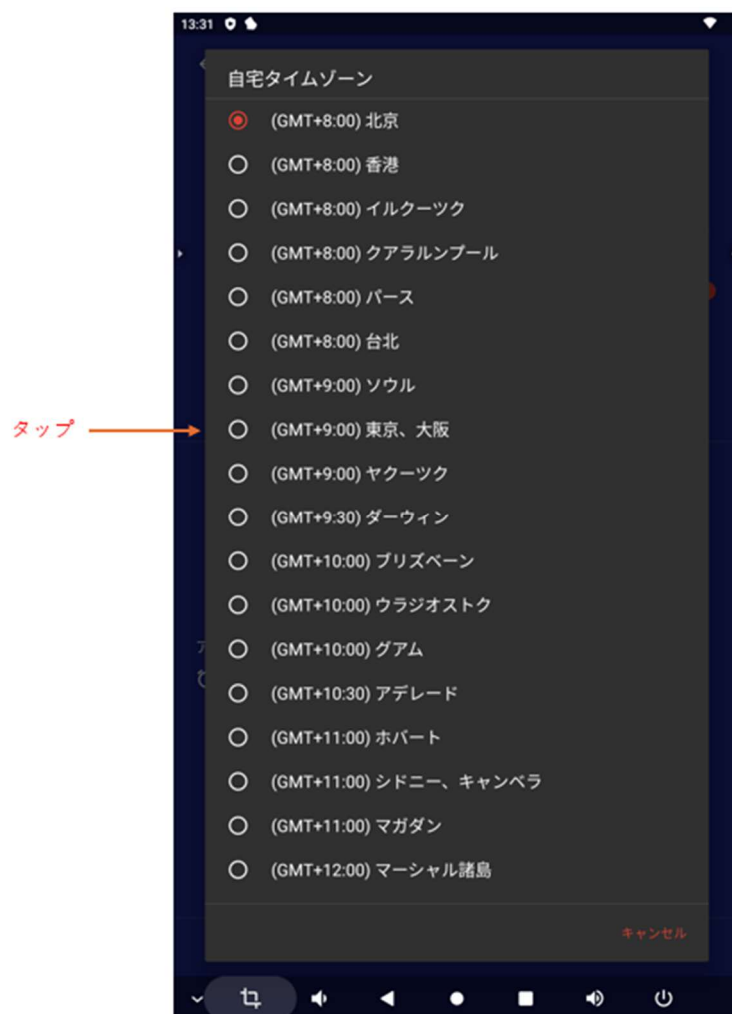
3. 「設定」をタップ



4. 「自宅のタイムゾーン」をタップ



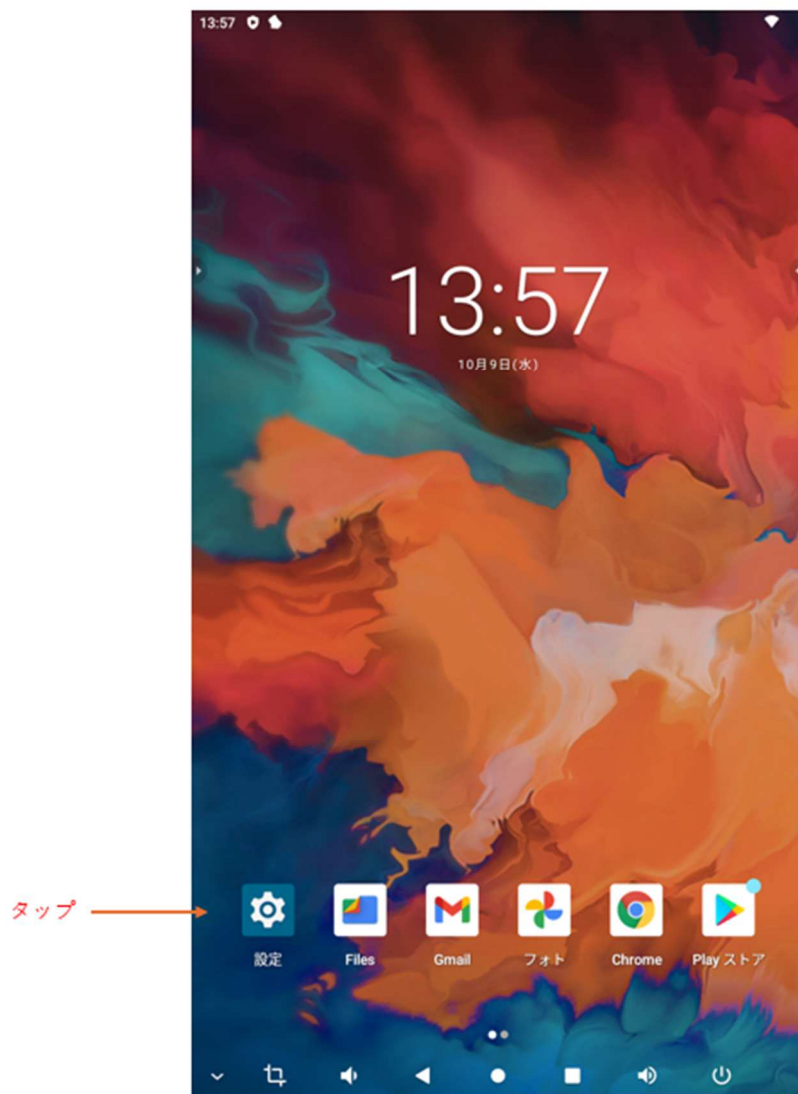
5. 「(GMT+9:00)東京、大阪」の「○」をタップ



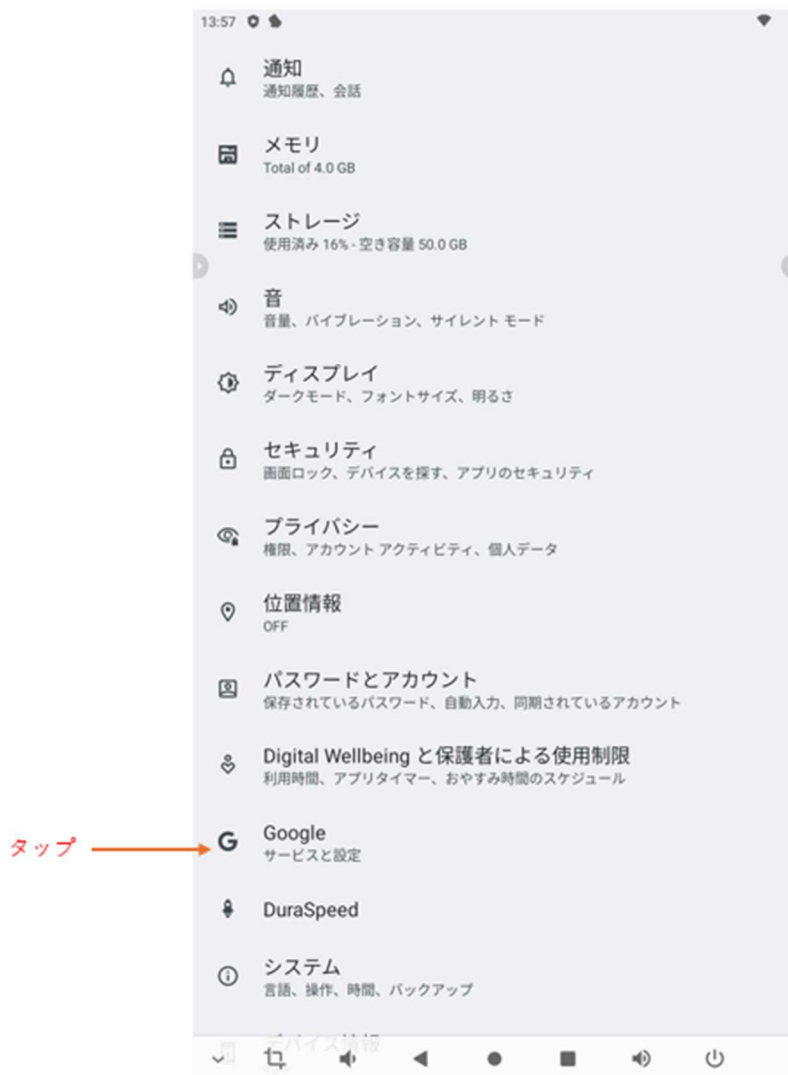
※初期化(リカバリー)した場合は、英語表示になっていますので、上記「初期設定をする」の前に、日本語化する必要があります。

Google アカウントを設定する

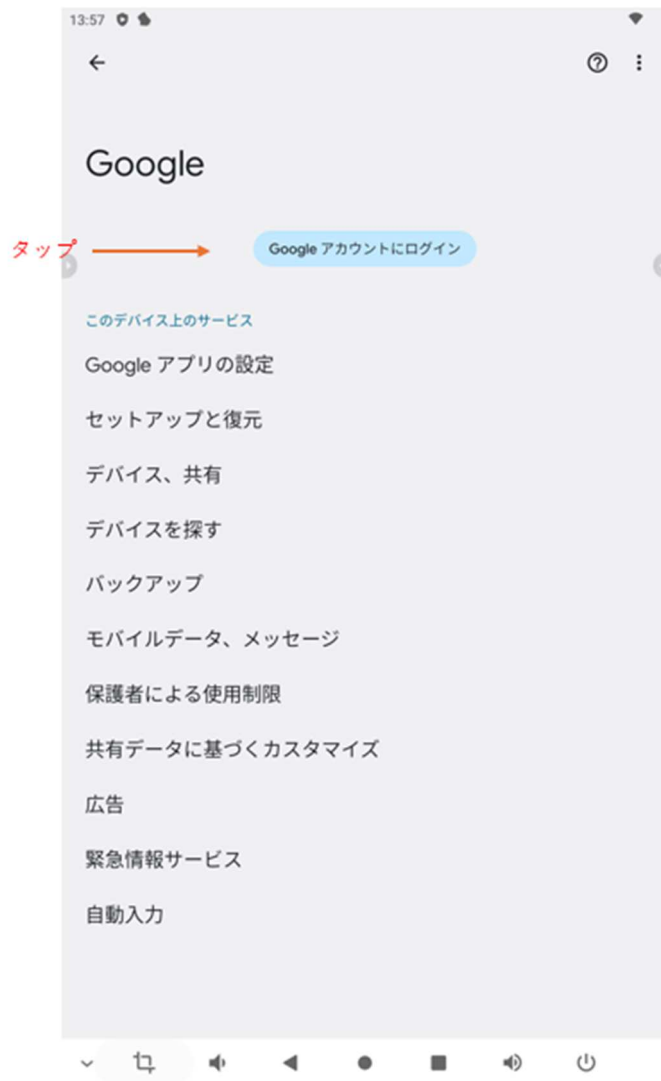
1. 「設定」をタップ



2. 「Google」をタップ



3. 「Google アカウントにログイン」をタップ



4. 「情報を確認しています…」の表示が出たらしばらく待つ

13:57



5. 既存のアカウントを設定する場合は「メールアドレスまたは電話番号」欄に入力し「次へ」をタップ。アカウントを作成する場合は「アカウント作成」をタップ。



文字入力モードを切り替える

文字を最初に入力する時の文字入力モードの選択

12 キーまたは QWERTY を選択できます。

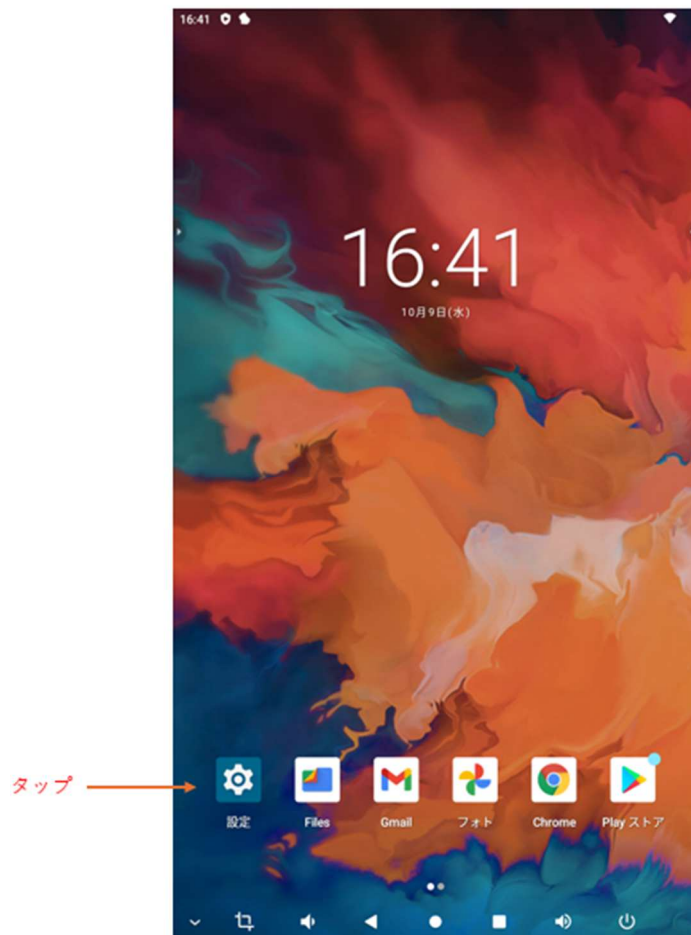
※例：Chrome の検索窓をタップした際の設定画面



どちらかをタップ

文字入力モードを切り替える

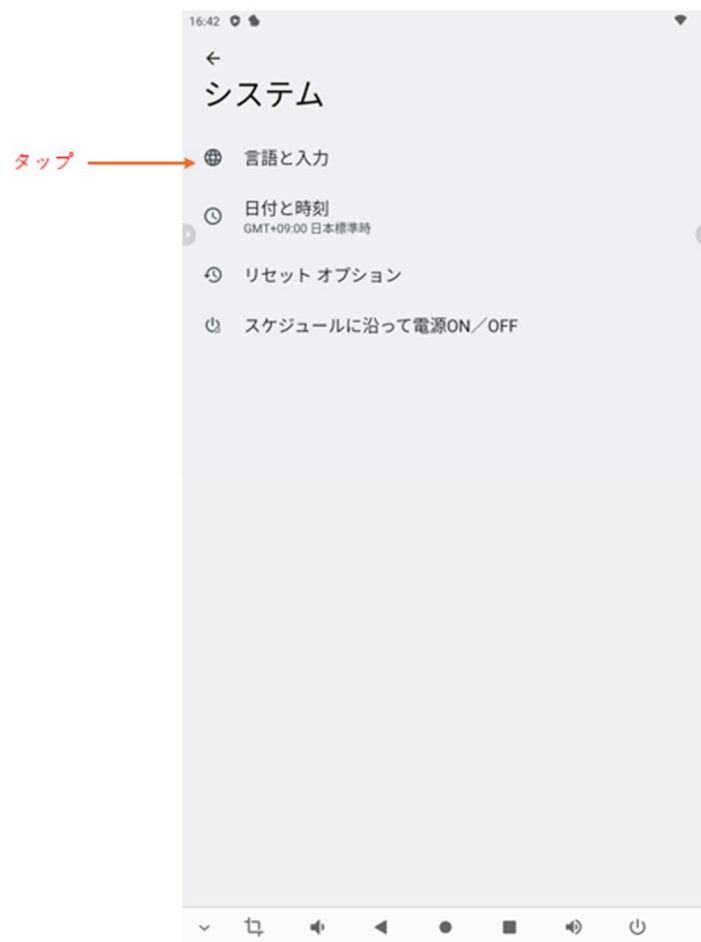
1. 「設定」をタップ



2. 「システム」をタップ



3. 「言語と入力」をタップ



4. 「画面キーボード」をタップ



5. 「Gboard」をタップ

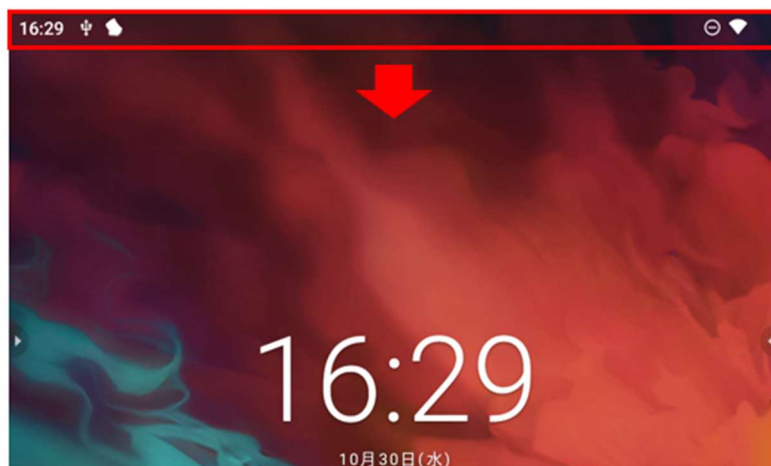


画面の説明

ステータスバー

ステータスバーは、画面上部にあり、時間や Wi-Fi の状態などを表示しています。

ステータスバーを下にスワイプすることで、通知パネルに表示させる情報の追加・削除を行います。



この状態でもう一度スワイプすると通知の範囲が広がります。



 をタップすると、通知パネルに追加できるパネルを表示できます。





ナビゲーションボタン



ナビゲーションボタンを隠す

隠れたナビゲーションボタンは、ナビゲーションボタンがあった位置から上にスワイプすると表示されます。



プリントスクリーン

保存された画像は、「Files → 画像」に保存されます。



音量を小さくする



一つ前の画面に戻る



ホーム画面に戻る



開いているアプリを確認する



音量を大きくする



「電源を切る」、「再起動」を表示する

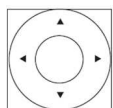
リモコン



電源を切る



HDMI 端子からの情報を見る



上下左右、決定



戻る



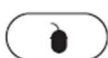
ホーム画面



音量、マイク



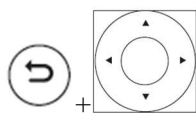
アプリ切り替え



カーソル移動



上下スクロール

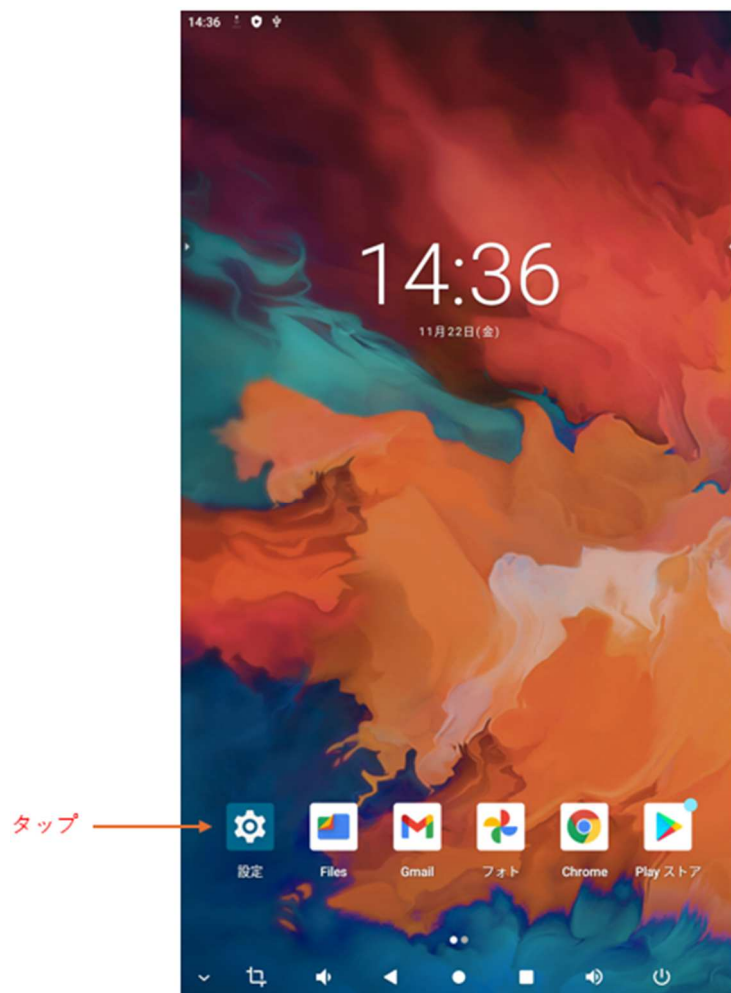


戻る+決定で「設定」画面に遷移

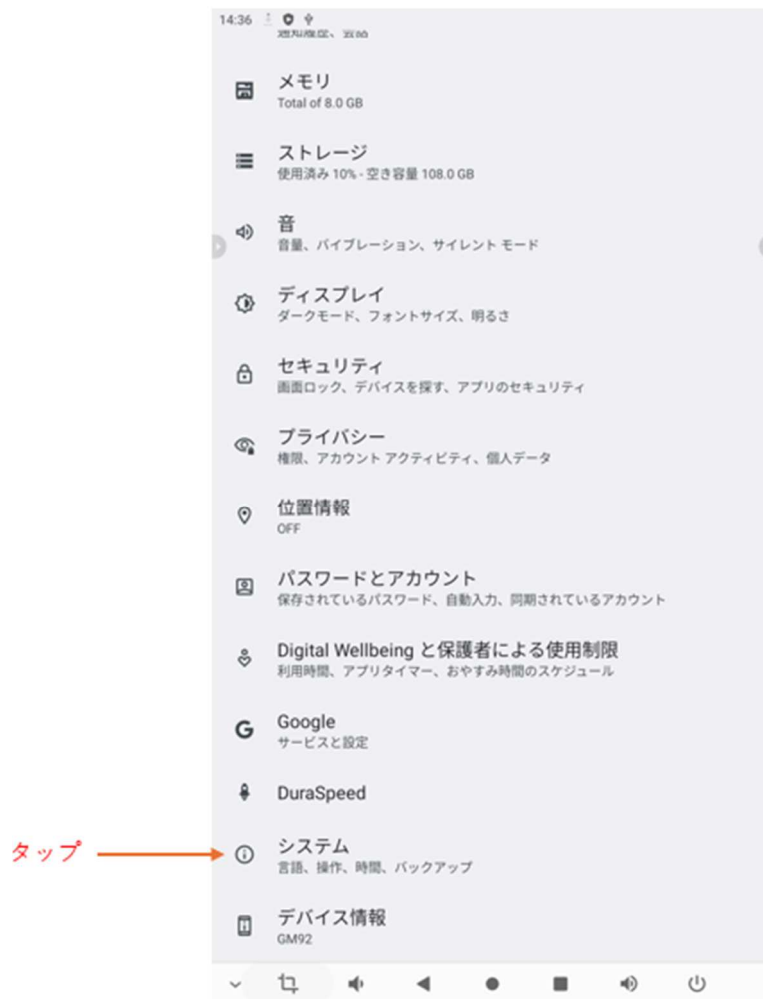
※リモコンは出荷状態で Bluetooth 接続されています。

初期化する

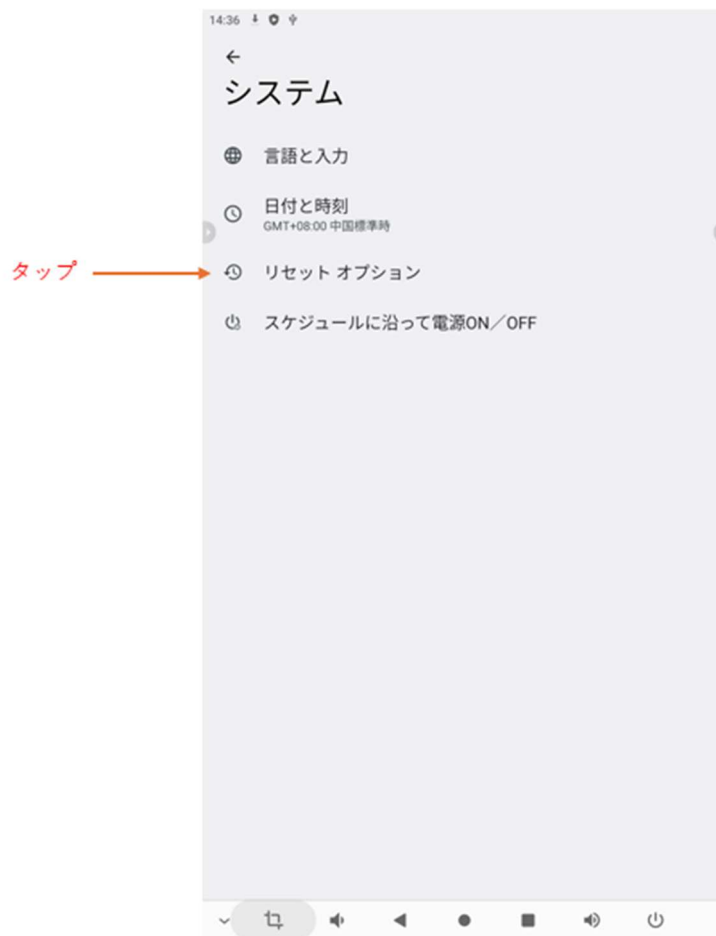
1. 「設定」をタップ



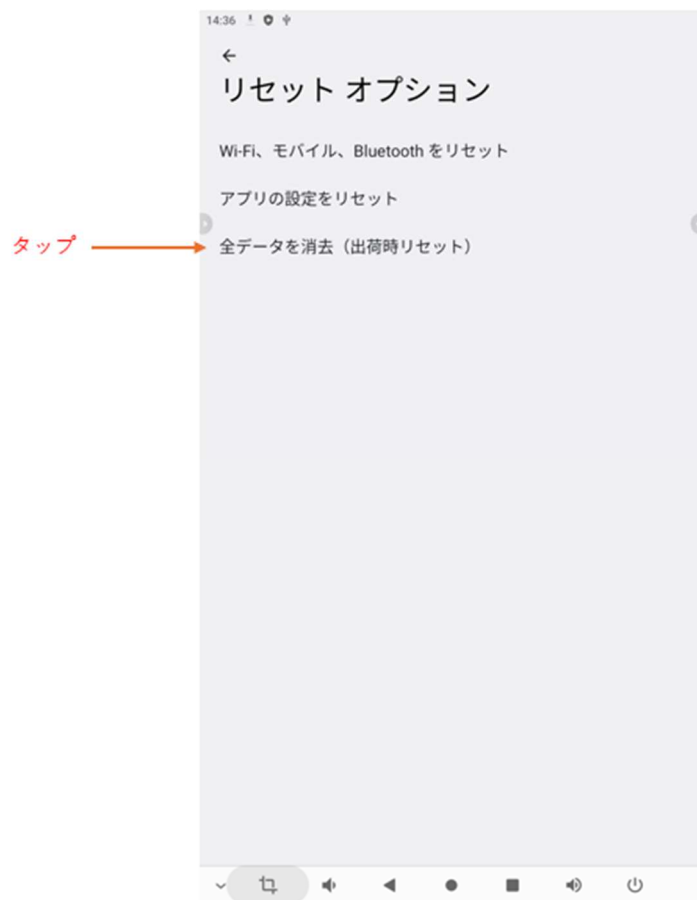
2. 「システム」をタップ



3. 「リセットオプション」をタップ



4. 「全データを消去(出荷時リセット)」をタップ



5. 「すべてのデータを消去」をタップ

14:36 ⓘ 🔒 📶



6. 「すべてのデータを消去」をタップ

14:37 100% 電池

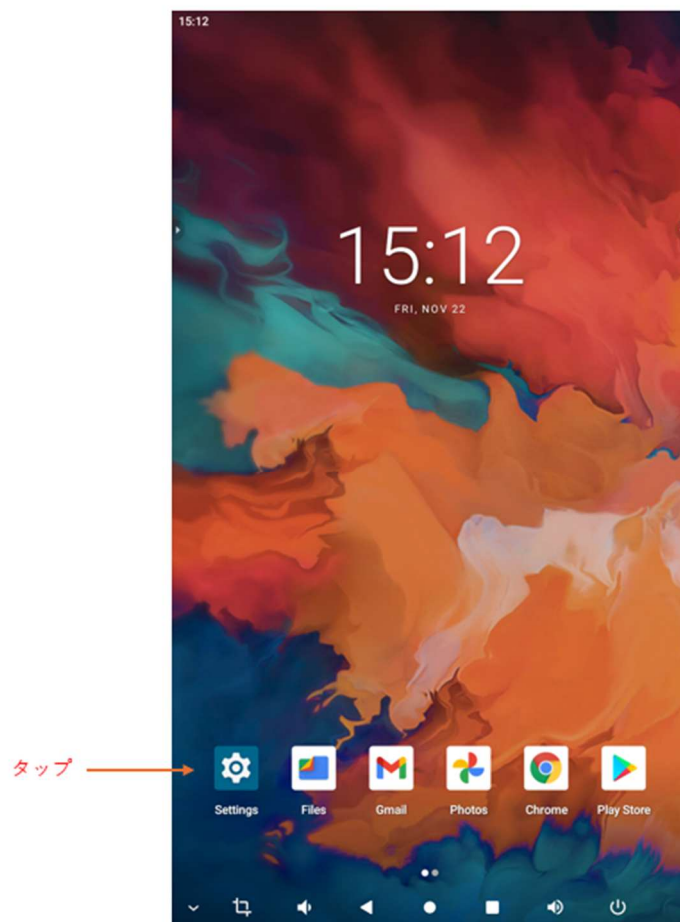


7. 初期化が始まります。

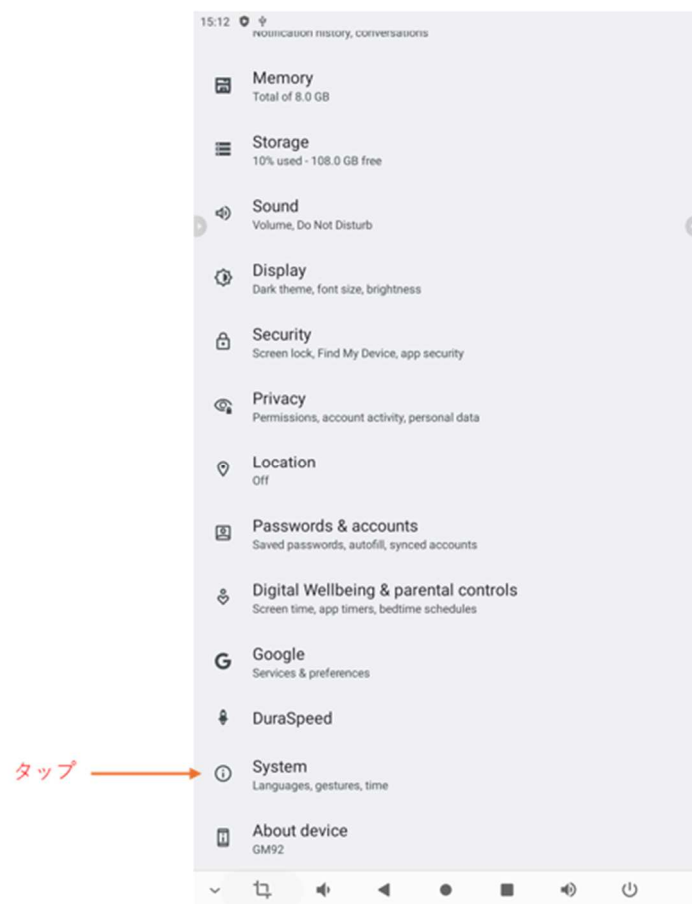
8. 初期化が終わるとホーム画面が立ち上がりますが、その際画面が英語仕様になっていますので、日本語仕様に変更します。

※英語仕様のままでよい場合は、この後の作業は必要ありません。

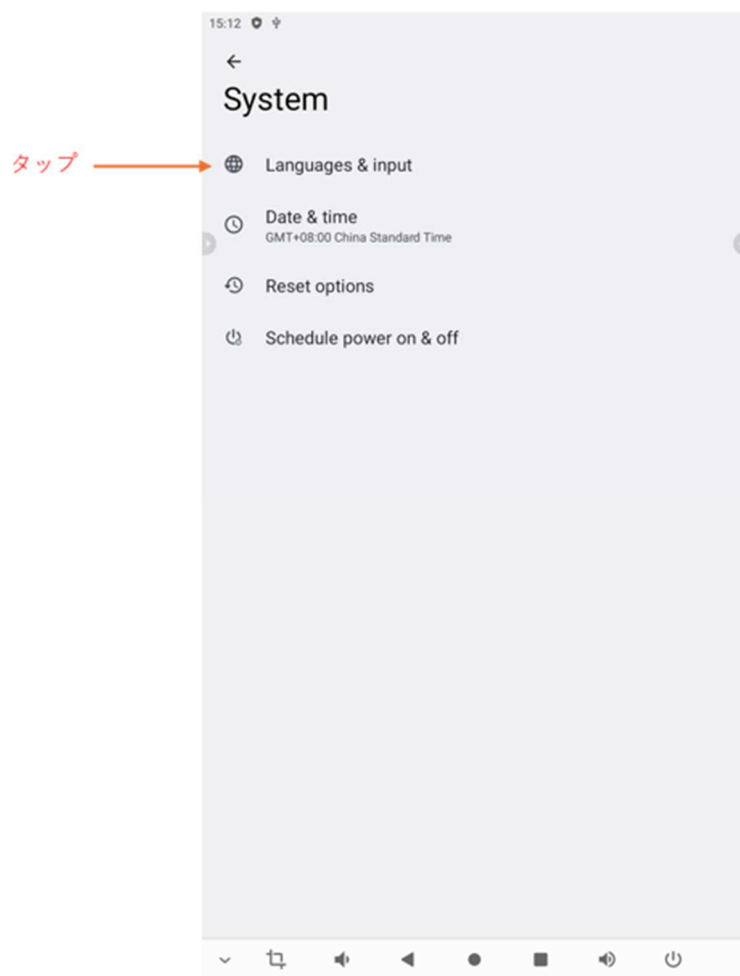
9. 「Setting」をタップ



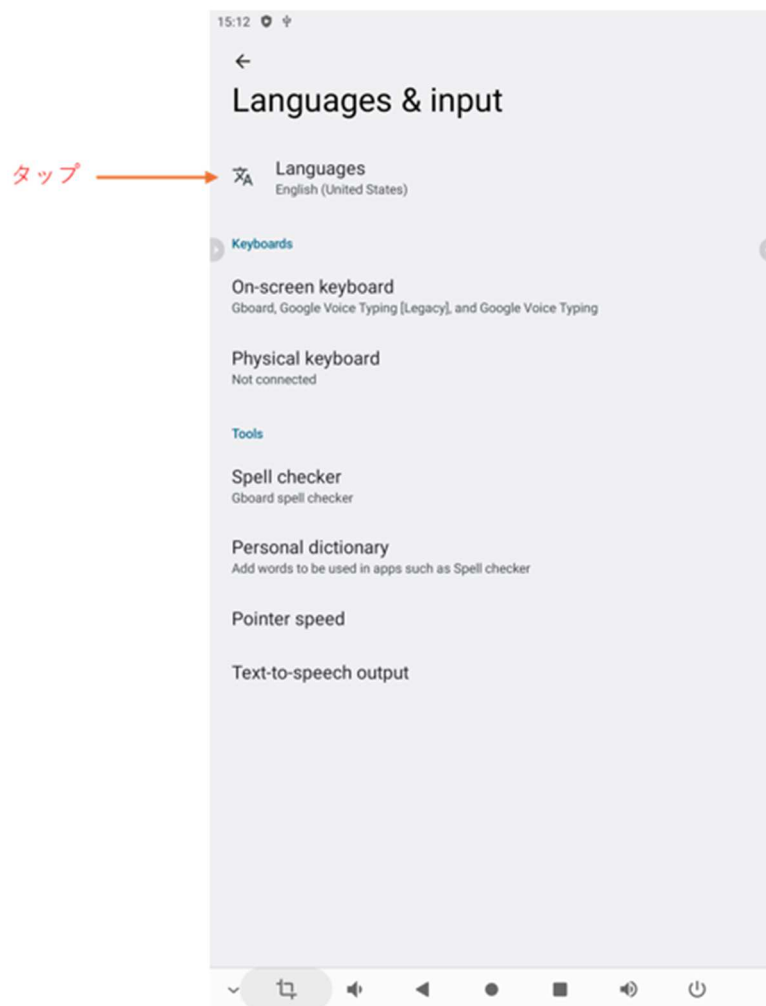
10. 「System」をタップ



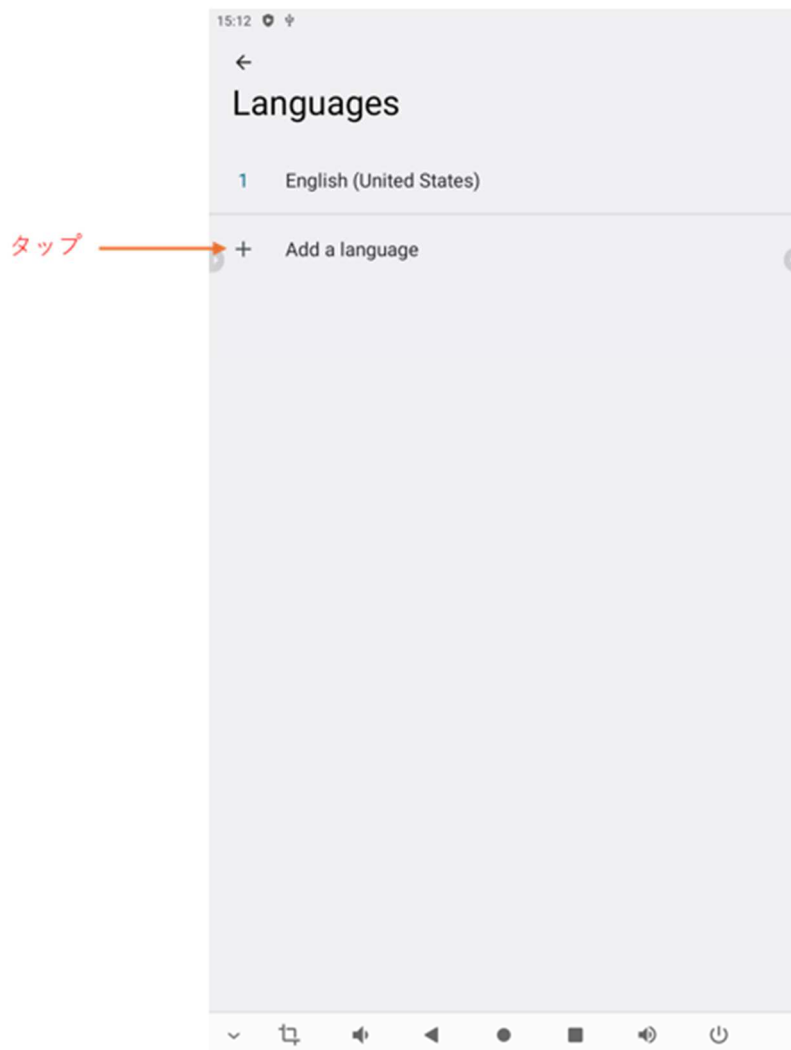
11. 「Languages & input」をタップ



12. 「Languages」をタップ



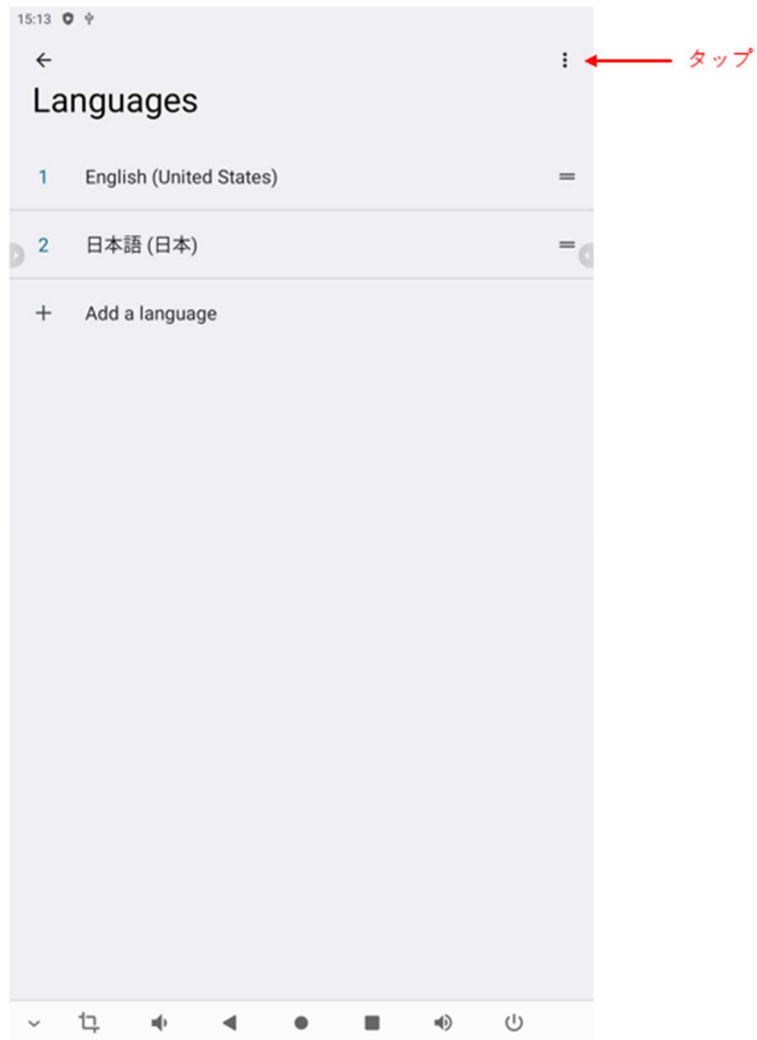
13. 「+ Add a language」をタップ



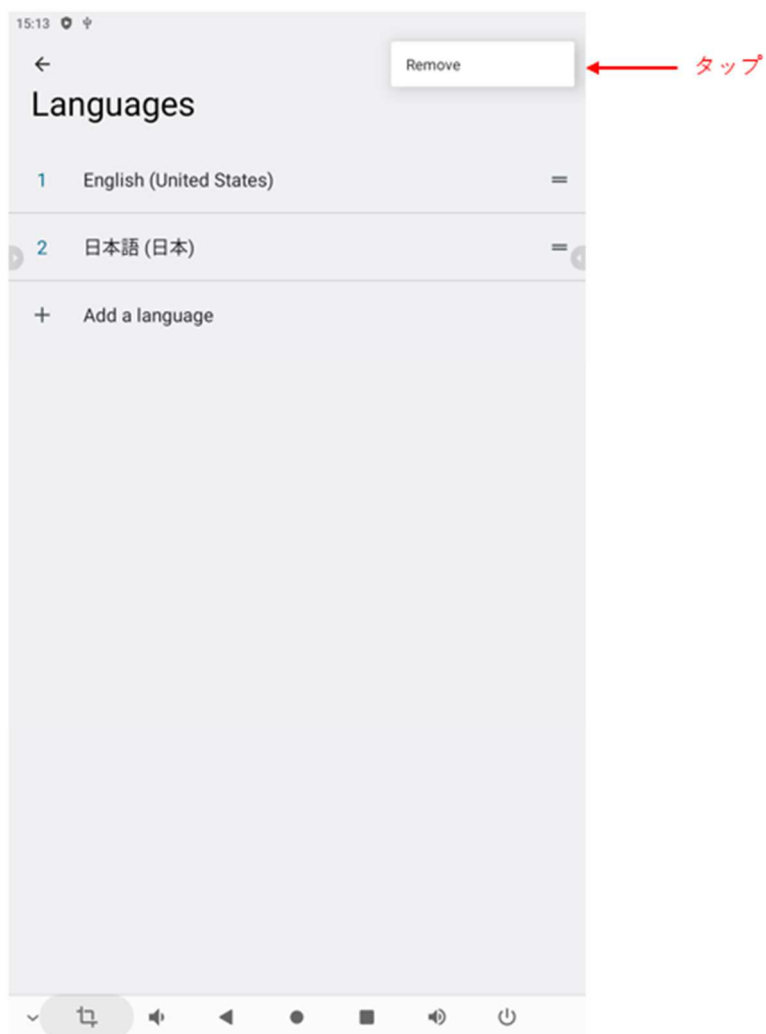
14. 「日本語」をタップ



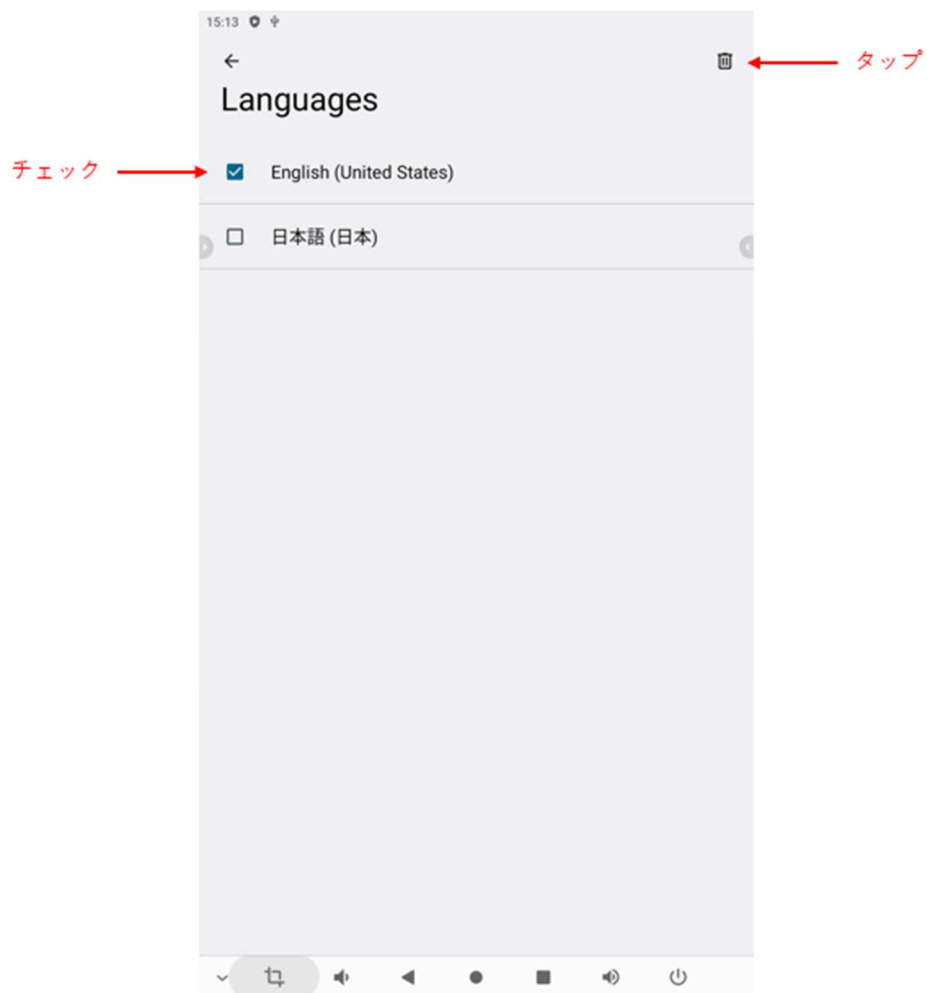
15. 「」をタップ



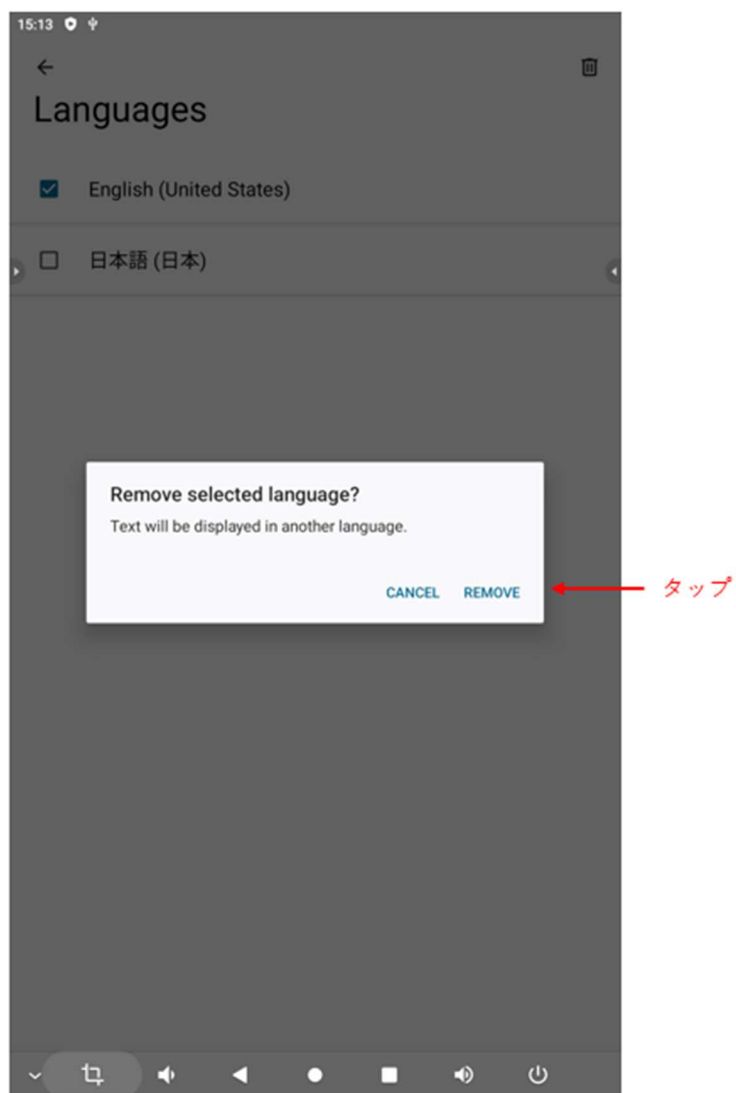
16. 「Remove」をタップ



17. 「English(United States)」のチェックボックスにチェックをした後、ごみ箱マークをタップ

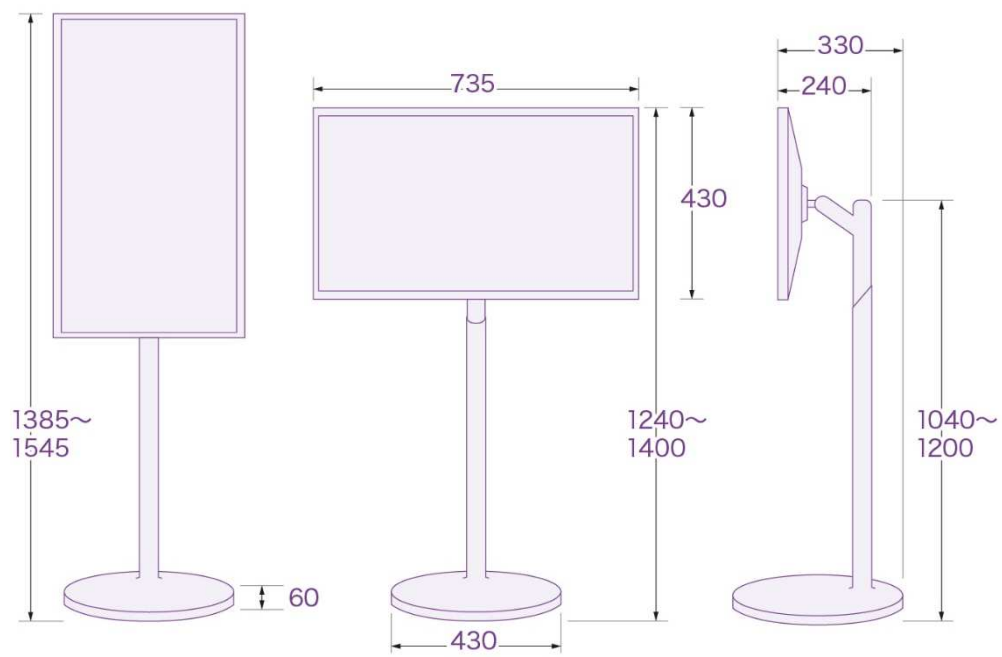


18. 「REMOVE」をタップ



仕様

ディスプレイ	32 インチ LCD パネル 1920pix×1080pix
モニター部外形寸法	735mm×430mm
台座・支柱含む高さ	1400mm(モニターを横にし、高さを最大にした場合)
台座・支柱含む質量	18.5kg
OS	Android12
CPU	MTK8788
メモリー	8GB
ストレージ	128GB
Wi-Fi 規格	内臓 802.11b/g/n
Bluetooth®規格	Bluetooth®4.2
接続端子	USB Type-A(2.0)×1 USB Type-C×1 ※ファームウェアアップデート用のため使用できません。 HDMI 入力×1 φ3.5 イヤホンジャック(ステレオ)×1
オーディオスピーカー	10W スピーカー×2
バッテリー容量	12,000mAh
AC アダプター	入力:100~240V 50/60HZ、出力:24V 5A



保証について

保証期間

保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。

保証期間内であれば、無料修理規定に基づき修理いたします。

保証は、日本国内においてのみ有効です。

無料修理規定

- ① 保証期間中に本製品が故障した場合は、下記【修理の依頼】をご確認ください。
- ② 次のような場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。
 - (1) 保証書または領収書、納品書などで購入日または納品日の確認ができない場合
 - (2) お買い上げ後に生じた以下の要因による障害、故障、損傷が認められる場合
 - ・落下、衝撃、圧力等の負荷、液体、薬品等の付着、水没等の外的要因
 - ・地震、風水害、落雷等の天災地変
 - ・ガス害、塩害、虫害、異常電圧、ご使用上の誤り・不注意
 - ・株式会社テクトレージ以外での修理
 - ・その他当社の責に帰し得ない事情により生じた障害、故障、損傷
 - (3) 接続している機器や外部要因(純正バッテリー以外のバッテリーを使用した場合を含む)により生じた障害、故障、損傷
 - (4) バッテリーなどの消耗品の交換
 - (5) 本製品を分解、改造した場合
- ③ メモリー、ストレージ等の記憶装置の情報の損失、損害については、一切その責任を負いません。
- ④ 保守部品は機能・性能が同等の新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品(再利用部品)を使用し、故障した部品と交換します。なお、修理により取り外した部品の所有権は当社に帰属します。
- ⑤ LCD(液晶)パネルは、ごく一部の製品に、ドット抜けやドット常灯の画素がある場合がありますが、故障ではありませんので、保証の対象ではありません。ただしドット抜けやドット常灯が数点連続している場合などで、使用に支障がある場合は、症状がわかる写真をご用意いただいたうえで、下記【修理の依頼】よりご連絡ください。

修理の依頼

修理を依頼されるときは、保証書または領収書、納品書などに記載されている日付をご確認の上、お問い合わせ・修理依頼フォームよりご連絡ください。



ご依頼いただいた後、フォームにご入力いただいたメールアドレスに製品の送付に関する情報をご連絡いたします。

CCOMFOBOARD 32 取扱説明書

2025 年 8 月 第 1 版

株式会社テクトレージ

〒222-0036 神奈川県横浜市港北区小机町 1512-5